

ELMO

取扱説明書

液晶プロジェクター

型名 **EDP-XG30**



最初にお読みください

基本操作

応用操作

長くお使いいただくために

このたびは弊社の液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

はじめに

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

本書の裏表紙には保証書が印刷されています。はじめに内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

もくじ

表紙	1	本機のメニューを使う	33
もくじ	2	メニュー機能の使い方	33
はじめに	3	- メニューの表示と操作ボタン	33
本機の特長	3	- 簡単メニューの操作	33
本書について	3	- 詳細メニューの操作	33
正しくお使いいただくために		簡単メニュー	34
<必ずお読みください>	3	映像メニュー	36
- 絵表示について	3	- ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順	38
- 使用上のご注意	4	表示メニュー	39
付属品の確認	12	入力メニュー	41
レンズカバーの取付け	12	設置メニュー	44
各部の名称	13	スクリーンメニュー	46
- プロジェクター（本機）	13	その他メニュー	49
- 操作パネル	14	点検とお手入れ	59
- 接続パネル	14	ランプを交換する	59
- リモコン	15	- ランプについてのご注意	59
準備・設置	16	- ランプの交換方法	60
本機を設置する	16	エアーフィルターを掃除／交換する	61
他の機器と接続する	18	その他のお手入れ	62
セキュリティ・スロット／バーを使う	20	- 内部の点検とお手入れ	62
電源に接続する	20	- レンズのお手入れ	62
リモコンを準備する	22	- キャビネット（本機外装）とリモコンのお手入れ	62
- 電池を入れる	22	技術情報	63
- リモコン信号について	22	パソコン信号について	63
- リモコン信号の周波数を変更する	22	- 対応信号例	63
- 簡易マウス／キーボードとして使う	24	- 初期設定信号	64
基本操作	25	入出力信号端子について	65
電源を入れる	25	RS-232C 通信について	69
電源を切る	25	- ケーブルの接続	69
ズーム（表示倍率）、		- 通信設定	69
フォーカス（焦点）を調節する	27	RS-232C コマンド一覧	71
傾きを調節する	27	故障かなと思ったら	79
音量を調節する	28	一括して初期設定にもどす	79
音声を消す	28	メッセージ表示について	80
映像入力信号を選択する	28	インジケータ表示について	81
映像入力信号を検索する	29	シャットダウンスイッチを使う	82
アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ	29	故障と間違えやすい現象について	83
画面の位置を調節する	30	仕様	85
画面の自動調整機能を使う	30	一般仕様	85
キーストン（台形歪み）を調節する	31	外形寸法	85
画面を拡大する	31	保証とアフターサービスについて	
映像を静止させる	32	（必ずお読みください。）	87
映像を一時的に消す	32		

はじめに

本機の特長

本機は、設置に場所を取らず、スクリーンまでの距離が短くても様々な映像を大画面に映し出すことができます。また、本機は、豊富な入出力端子を揃えており、幅広い用途にご使用いただけます。

本書について

以下をご参考に本書をご活用ください。

- ① 見出し：右ページの右端に記載されています。
- ② 目次：このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。
- ③ **お知らせ**：本機や接続する機器などに関する参考情報を記載しています。

お知らせ

- 本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。

正しくお使いいただくために <必ずお読みください>

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。



「注意」を示します。

この記号の後に続けて「気をつけなければならない」ことを記載しています。



「破裂注意」



「感電注意」



「高温注意」



「禁止」を示します。

この記号の後に続けて「してはいけない」ことを記載しています。



「分解禁止」



「水濡れ禁止」



「ぬれ手禁止」



「強制」を示します。

この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。



「電源プラグをコンセントから抜け」



「アース線を必ず接続せよ」

使用上のご注意

警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜け

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
▶煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
▶内部に異物や液体（金属や水）が入った。
▶落とした、強い衝撃をあたえた。
▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子供やペットに注意する



誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。
お客様やペットのいる場所でのご使用や保管には十分ご注意ください。

異物や液体を入れない



電源プラグを
コンセント
から抜け

火災や感電の原因となります。
万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
▶花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近くに置かないでください。
▶クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃え易いものを本機の上や近くに置かないでください。
▶付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでください。

分解しない、改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
▶本機のキャビネットや付属品のケースは、本書に記載のある場合を除き、開けないでください。
▶本機や付属品を加工しないでください。
▶内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
▶ランプ、ランプカバー、エアーフィルター、フィルターカバーなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない



電源プラグを
コンセント
から抜け

ぶつけたり落としたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。
万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
▶移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外し、レンズカバーを閉じてください。
▶アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。
▶修理や引越などの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。

使用上のご注意（つづき）

最初にお読みください

警告

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない



落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

▶ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。

▶キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。

▶アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。（27）

▶前面、側面、背面を下にして置かないでください。

▶天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。

▶セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ・バー（盗難防止ワイヤー／チェーン用バー）を落下防止用に使用しないでください。

高温に注意する



高温注意

本機の使用時、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になり、やけどや火災の原因となります。

▶使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

▶排気口の近くにリモコンなどの物を置かないでください。

▶金属の台など、熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。

▶使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。

ぬらさない



水ぬれ禁止

本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。

水を掛けたり、水や雨の掛かる場所に置いたりしないでください。

▶風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。

▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。

▶水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

レンズをのぞかない



本機の使用時は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

指定の電源電圧で使用する



指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。

必ず、本体に表示されている指定電圧、**交流 100V** のコンセントに接続してご使用ください。

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する



仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障や電波妨害の原因となります。

本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

使用上のご注意（つづき）

⚠ 警告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない



損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

- ▶ 本機など、重い物を載せないでください。
- ▶ ヒータや本機の排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
- ▶ コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
- ▶ 投げたり、ひきずったりしないでください。
- ▶ 加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

ぬれた手で電源を接続したり外したりしない



感電の原因となります。

ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

ぬれ手禁止

電源プラグは付着物をふき取ってから使用する



本機の電源端子や電源コード、電源アダプタのプラグ（刃）部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。

必ず接続の前に、取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



電源の接続が不完全だと、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。

電源コードや電源アダプタを接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。

- ▶ ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を必ず接続する



アース線を
必ず接続せよ

アース線を接地しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。

本書の「電源に接続する」(P20)に従って、正しく接続してください。

- ▶ 2つ穴コンセントを使用する場合は、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。

- ▶ アース線を接続するときは、電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線をアース端子に接続してください。

- ▶ アース線を外すときは、先に電源アダプタをコンセントから抜いてから外してください。

アース線をコンセントに差し込まない



アース線をコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となります。

アース線はアース端子以外には接続しないでください。

お手入れするときは電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜け

電源プラグを接続したままお手入れすると、火災や感電の原因となります。

お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

必ず本書の「点検とお手入れ」(P59～62)をお読みになり、正しくお手入れしてください。

⚠ 警告

ランプの取扱いに注意する



破裂注意



高温注意

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると、やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

万一、破裂した場合（破裂音がします）は、**すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。**排気口などから出るガスを吸い込んだり、目や口に入らないように十分換気し、販売店にご連絡ください。内部にガラス片が散乱しているおそれがありますので、ランプカバーを開けないでください。

必ず本書の「ランプを交換する」（59, 60）をお読みにになり、指定のランプを正しくご使用ください。

▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となり、火傷の原因となります。ランプの交換は、電源を切ってプラグを抜き、45分以上放置して冷ましてから行ってください。

▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取扱いってください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

電池の取扱いに注意する



破裂注意

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。

万一、飲み込んだ場合は**すぐに医師にご相談ください。**

液漏れしたときは、**すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。**漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、**すぐにきれいな水で洗い流してください。**

目などに入った場合は、**すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。**

▶交換するときは、指定のタイプ（22）の新しい（未使用の）電池を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。

▶電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。

▶子供やペットが届かないところに保管してください。

▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

使用上のご注意（つづき）

注意

重い物を載せたりぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。

▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところには置かないでください。

▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。

▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。

▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない



内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。また熱や温風を当てるとキャビネットなどが傷む原因となることがあります。

温度が高くなるところには置かないでください。

▶直射日光の当たるところ、ヒータやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。

▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。

吸気口、排気口をふさがない



通風が正常に行われないと内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。

▶吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。

▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。

▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

エアフィルターを定期的にお手入れする



エアフィルターがほこりなどで詰まったり正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

▶必ず本書の「エアフィルターを掃除／交換する」(P61)をお読みになり、指定のエアフィルターを正しくご使用ください。

▶エアフィルターは定期的にお手入れしてください。

▶エアフィルターやフィルターカバーを外した状態では使用しないでください。

使用上のご注意（つづき）

最初にお読みください

⚠ 注意

磁気を発生するものを近づけない



本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

▶ 付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜け

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

長時間で使用にならない場合は、電源プラグを抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

▶ お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

▶ 内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグなどに触れない



接触禁止

感電の原因となります。

使用上のご注意（つづき）

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください
破損や故障の原因となることがあります。

- ▶ リモコンを投げたり落としたりしないでください。
- ▶ 上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください

故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。

- ▶ 水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください

リモコン送信の障害となって、リモコンが利かないことがあります。

レンズを傷つけないでください

破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。

- ▶ 使用しないときはレンズカバーを閉じてください。
- ▶ レンズに硬いものを当てたり、こすったりしないでください。お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラや眼鏡の清掃用）をご使用ください。
- ▶ 取付けレンズなどは、所定のもの（販売店にお尋ねください）以外取り付けしないでください。

レンズに直接手を触れないでください

レンズがくもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください

リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けてください

本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。携帯電話やトランシーバなどは本機から離れてご使用ください。

本機使用中に電源プラグ、電源コードを抜かないでください

正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたりすると、故障の原因となることがあります。また、冷却が正常に行われないと投写ランプがつきにくくなることがあります。電源は決められた手順（[図25](#)）で切ってください。

- ▶ 停電や、シャットダウンスイッチ、電源スイッチ、ブレーカー、テーブルタップのスイッチなどを使用して、冷却完了前に電源を切った（切れた）場合は、電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

電源を入れるときは他の機器より先に、切るときは他の機器より後に行ってください
接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源プラグおよび電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

キャビネット（本機外装）やリモコンの取扱い、お手入れについて

取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり塗装がはがれることがあります。お手入れは正しい方法（[図62](#)）で行ってください。

- ▶ ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
- ▶ ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
- ▶ スプレーは使用しないでください。ガスや霧が本機の内部に入ると、故障などの原因となることがあります。
- ▶ 化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

長時間見るときは、ときどき目を休めてください

長時間連続して画面を見ると目が疲れます。ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管してください

修理や引越などの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

使用上のご注意（つづき）

お知らせ

●寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS（Polarized Beam Splitter）、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理交換が必要になります。

▶本機は長時間連続使用を想定して設計されたものではありません。毎日6時間以上ご使用になる場合は、1年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。また6時間以上連続してご使用になったり、短時間でも繰り返しご使用になったりすると、寿命部品の交換サイクルは早くなります。

▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚の調節範囲以外は傾けて使用しないでください。

▶電源を頻繁に入れたり切ったりすると、部品の寿命を縮めることがあります。

●映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。投写面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがあります。故障ではありません。

偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。ご使用にならないでください。

●液晶パネルの焼きつきについて

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様（85）と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●輝点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがあります。液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●結露にご注意ください

本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがありますが、故障ではありません。本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効（LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●音声機能について

音量は、周囲に十分配慮して、適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

●セキュリティ・スロット／バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

●この製品（付属品を含む）は日本国内でのみ、ご使用になれます。

日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ、有効です。This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

●電源高調波について

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

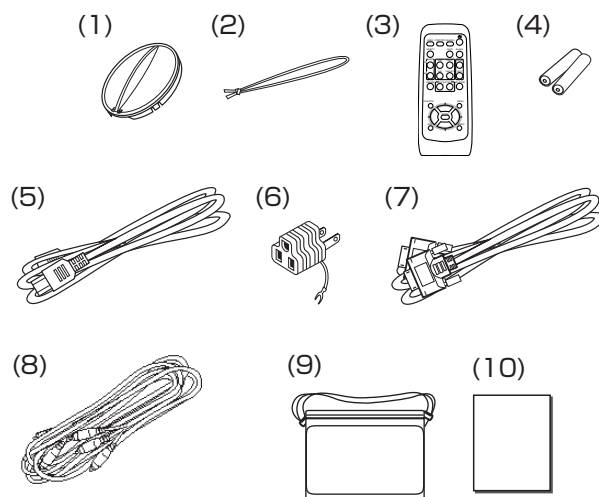
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

最初にお読みください

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品にはプロジェクター本体（本機）の他に、以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

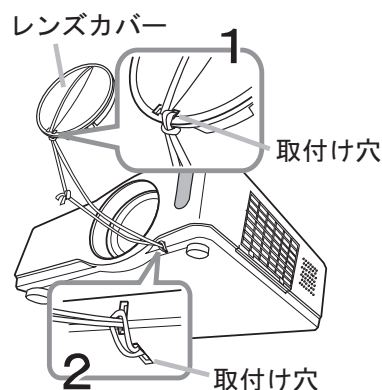
- (1) レンズカバー（本機に取り付けられています）
- (2) ひも（レンズカバー取付け用）
- (3) リモコン
- (4) 単3型乾電池×2個（リモコン用）
- (5) 電源コード
- (6) 電源アダプタ
- (7) RGB 信号ケーブル
- (8) ビデオ / オーディオケーブル
- (9) ソフトケース
- (10) 取扱説明書・保証書（本書）



レンズカバーの取付け

紛失防止のため、レンズカバーは付属のひもで本体に取り付けてご使用ください。

1. ひもをレンズカバーの取付け穴に通し、ひもの結び目が端に来ないように、右図のように取り付ける。
2. ひものもう片方を本体底面のレンズカバー取付け穴に通し、ひものループにレンズカバーを通して、右図のように取り付ける。



⚠ 警告



不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
電源コードや信号ケーブルを傷つけない
本機など、重い物を載せないでください。



電池の取扱いに注意する
子供やペットの手足が届くところに放置しないでください。

お守りください

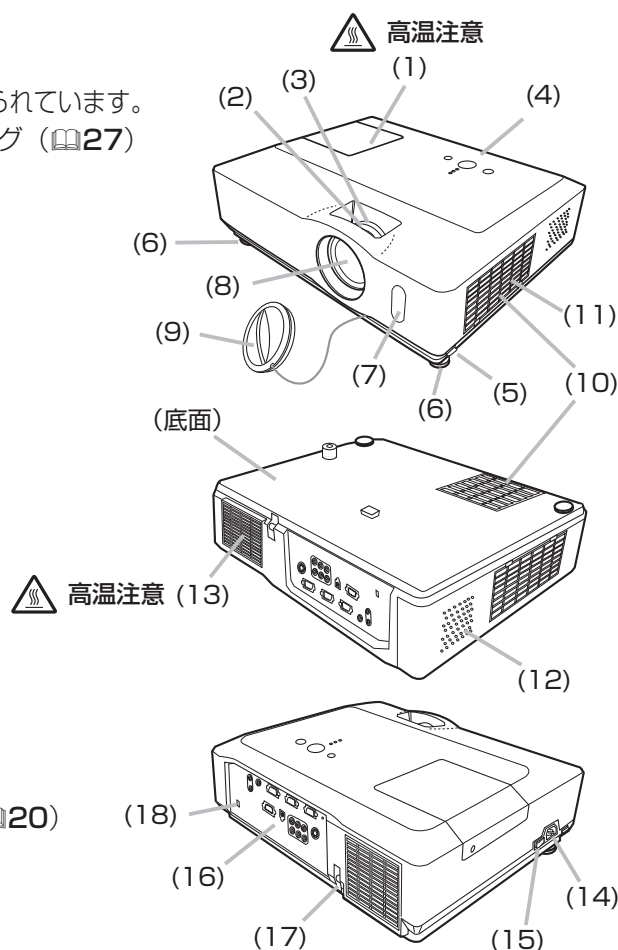
梱包材は大切に保管してください

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

各部の名称

プロジェクター（本機）

- (1) ランプカバー（[図59, 60](#)）
この内側がランプケースです。ランプが取り付けられています。
- (2) フォーカスリング（[図27](#)） (3) ズームリング（[図27](#)）
- (4) 操作パネル（[図14](#)）
- (5) アジャスタボタン（× 2）（[図27](#)）
- (6) アジャスタ脚（× 2）（[図27](#)）
- (7) リモコン受光部（[図22](#)）
- (8) レンズ（[図27, 62](#)）
- (9) レンズカバー（[図12](#)）
- (10) 吸気口
- (11) フィルターユニット（[図61](#)）
この奥に本機の主要吸気口があります。
ユニットの裏側にはエアフィルターが
挟み込まれています。
- (12) スピーカー（[図28, 45](#)）
- (13) 排気口
- (14) 電源端子（[図20](#)）
- (15) 電源スイッチ（[図20, 25](#)）
- (16) 接続パネル（[図14](#)）
- (17) セキュリティ・バー
（盗難防止ワイヤー／チェーン用バー）（[図20](#)）
- (18) セキュリティ・スロット
（盗難防止ロック用穴）（[図20](#)）



最初にお読みください

⚠ 警告



衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

高温に注意する

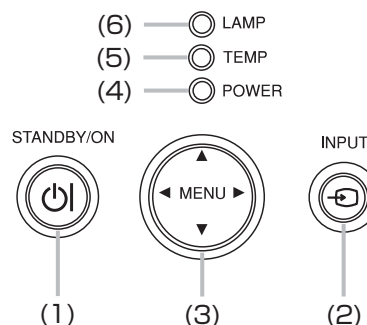
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

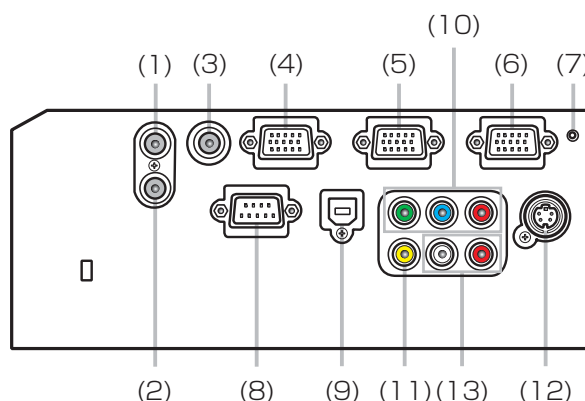
操作パネル

- (1) STANDBY/ON ボタン (18, 25)
- (2) INPUT ボタン (18, 33)
- (3) MENU ボタン (▲/▼/◀/▶) (18, 33)
メニュー操作等で、
各々▲ (上) / ▼ (下) / ◀ (左) / ▶ (右) の
カーソルボタンとして機能します。
- (4) POWER インジケータ (18, 25, 81, 82)
- (5) TEMP インジケータ (18, 81, 82)
- (6) LAMP インジケータ (18, 81, 82)



接続パネル

- (1) AUDIO IN1 端子 (18, 45)
- (2) AUDIO IN2 端子 (18, 45)
- (3) AUDIO OUT 端子 (18)
- (4) COMPUTER IN1 端子 (18)
- (5) COMPUTER IN2 端子 (18)
- (6) MONITOR OUT 端子 (18)
- (7) シャットダウンスイッチ (82)
- (8) CONTROL 端子 (18, 69)
- (9) USB 端子 (18, 24)
- (10) COMPONENT
(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子 (18)
- (11) VIDEO 端子 (18)
- (12) S-VIDEO 端子 (18)
- (13) AUDIO IN3 (L,R) 端子 (18, 45)



⚠ 警告



不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

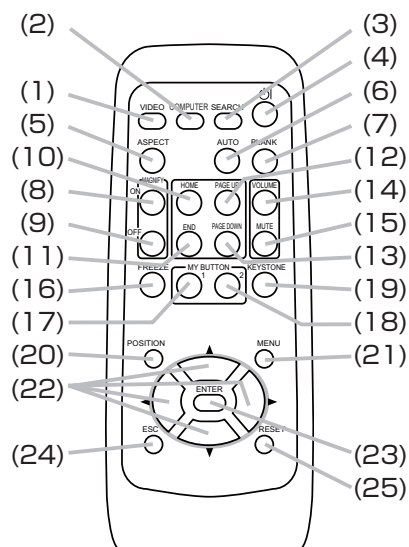
お守りください

電源は正しい手順で切ってください

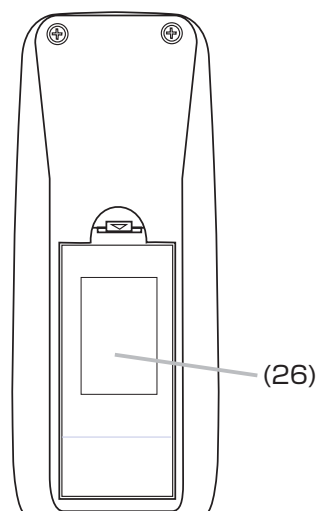
シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください (82)。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチの「○」側を押し、放置して十分冷ましてください。

リモコン

- (1) VIDEO ボタン (📖29)
- (2) COMPUTER ボタン (📖28)
- (3) SEARCH ボタン (📖29)
- (4) STANDBY/ON ボタン (📖25)
- (5) ASPECT ボタン (📖29)
- (6) AUTO ボタン (📖30)
- (7) BLANK ボタン (📖32)
- (8) MAGNIFY-ON ボタン (📖31)
- (9) MAGNIFY-OFF ボタン (📖22, 31)
- (10) HOME ボタン (📖24)
- (11) END ボタン (📖24)
- (12) PAGE UP ボタン (📖24)
- (13) PAGE DOWN ボタン (📖24)
- (14) VOLUME ボタン (📖28)
- (15) MUTE ボタン (📖22, 28)
- (16) FREEZE ボタン (📖32)
- (17) MY BUTTON-1 ボタン (📖51)
- (18) MY BUTTON-2 ボタン (📖51)
- (19) KEYSTONE ボタン (📖31)
- (20) POSITION ボタン (📖30, 31)
- (21) MENU ボタン (📖33)
- (22) カーソルボタン▲ (上) / ▼ (下) / ◀ (左) / ▶ (右) (📖33)
- (23) ENTER ボタン (📖24, 33)
- (24) ESC ボタン (📖22, 33)
- (25) RESET ボタン (📖22, 33)
- (26) 電池カバー (📖22)



リモコン背面



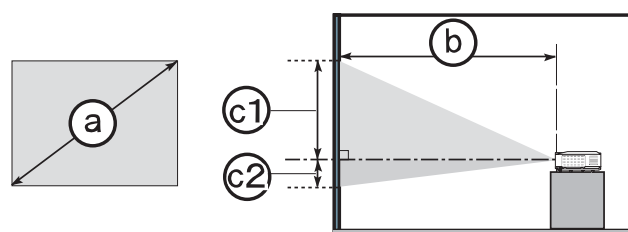
最初にお読みください

準備・設置

本機を設置する

本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。
ご使用環境に合わせ、設置の方法と位置を決めてください。

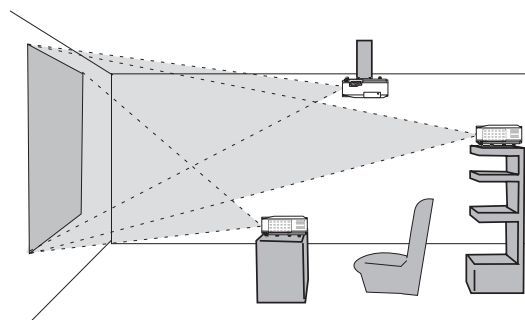
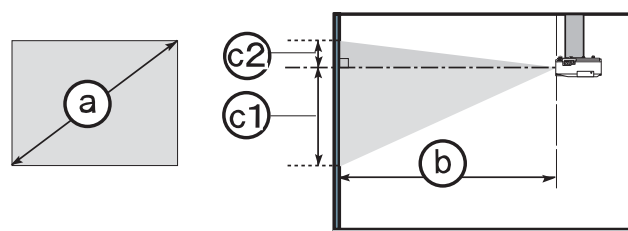
台や棚の上に置いて



- (a) 画面サイズ（対角寸法）
- (b) 投射距離（± 10%）
- (c1) (c2) スクリーン高さ（± 10%）

天吊りで

※天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店
にご相談ください。



本機は、周辺の壁や物から最低 30cm
以上離して設置してください。

本機とスクリーンの距離・寸法については下表をご参照ください。
下表の数値はフルスクリーン（1024 × 768）の場合の参考値（± 10%）です。

(a) 画面サイズ (対角寸法)		4:3 画面								16:9 画面							
		(b) 投写距離				スクリーン高さ				(b) 投写距離				スクリーン高さ			
		最小		最大		(c1)		(c2)		最小		最大		(c1)		(c2)	
inch	m	m	inch	m	inch	cm	inch	cm	inch	m	inch	m	inch	cm	inch	cm	inch
30	0.8	0.9	34	1.1	41	41	16	5	2	1.0	38	1.1	45	39	15	-1	0
40	1.0	1.2	46	1.4	56	55	22	6	2	1.3	50	1.5	61	51	20	-2	-1
50	1.3	1.5	58	1.8	70	69	27	8	3	1.6	63	1.9	76	64	25	-2	-1
60	1.5	1.8	70	2.1	84	82	32	9	4	1.9	76	2.3	91	77	30	-2	-1
70	1.8	2.1	81	2.5	98	96	38	11	4	2.3	89	2.7	107	90	35	-3	-1
80	2.0	2.4	93	2.8	112	110	43	12	5	2.6	102	3.1	122	103	41	-3	-1
90	2.3	2.7	105	3.2	126	123	49	14	5	2.9	115	3.5	138	116	46	-4	-1
100	2.5	3.0	117	3.6	140	137	54	15	6	3.2	127	3.9	153	129	51	-4	-2
120	3.0	3.6	140	4.3	169	165	65	18	7	3.9	153	4.7	184	154	61	-5	-2
150	3.8	4.5	176	5.4	211	206	81	23	9	4.9	192	5.8	230	193	76	-6	-2
200	5.1	6.0	235	7.2	282	274	108	30	12	6.5	256	7.8	307	257	101	-8	-3
250	6.4	7.5	294	9.0	353	343	135	38	15	8.1	320	9.8	384	322	127	-10	-4
300	7.6	9.0	352	10.8	423	411	162	46	18	9.8	384	11.7	461	386	152	-12	-5

⚠ 警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。



高温注意

高温に注意する

熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。



分解禁止

分解しない、改造しない

本機や付属品を加工しないでください。

衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。

▶キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。

▶アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

▶前面、側面、背面を下にして置かないでください。

▶天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。

▶セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）を落下防止用に使わないでください。

ぬらさない、ぬれる場所に置かない

風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かないでください。



⚠ 注意

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気が多いところに置かないでください。

喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない

直射日光の当たるところ、ヒータやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。



吸気口、排気口をふさがない

風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。

吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。

布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。

布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

磁気を発生するものを近づけない

付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

お守りください

強い光を避けて設置してください。

光源の近くや直射日光の当たる場所に設置しないでください。

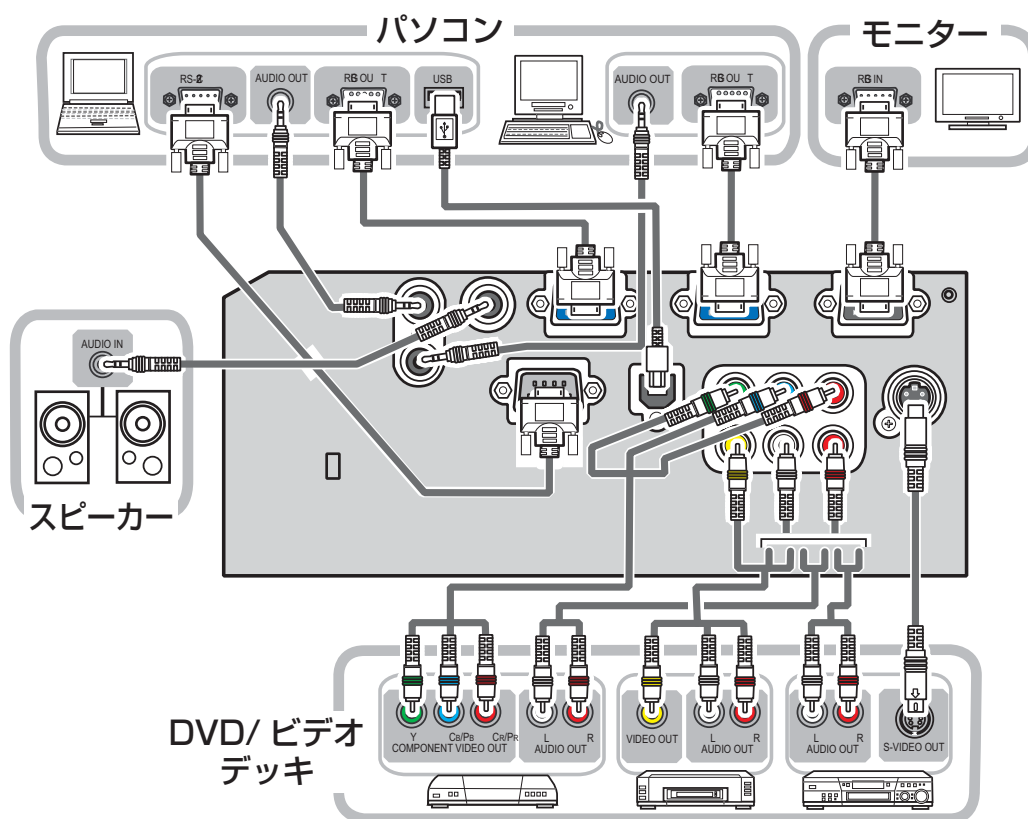
電波を発生するものを避けて設置してください。

最初にお読みください

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器の説明書をよくお読みください。機器、信号の種類によっては、特定のアダプタが必要な場合や、本機では正しく表示できない場合があります。信号レベル、信号タイミング、解像度、および端子形状などの仕様が本機に合うことを確認し（[P.63～69](#)）、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。

本機および接続する機器の電源が切れていることを確認し、下図をご参考に各機器を接続してください。



⚠ 警告



分解禁止

分解しない、改造しない

本機や付属品を加工しないでください。



信号ケーブルやコネクタを傷つけない

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

- ▶ 本機など、重い物を載せないでください。ヒーターや本機の排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
- ▶ コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
- ▶ 投げたり、ひきずったりしないでください。
- ▶ 加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。



信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の信号ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

⚠ 注意



電源プラグを
コンセント
から抜け

接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。
本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

接続は正しく行ってください

コネクタの形状や向きを確かめながら、固定ネジがあるものはネジをきちんと締めて固定してください。

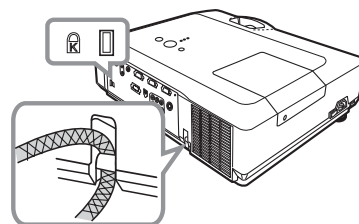
最初にお読みください

お知らせ

- AUDIO OUT 端子にプラグが挿入されている時は、本機の内蔵スピーカーから音声は出力されません。
- ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。
- 入力信号によっては、画面の自動調整機能（**30, 40**）が正しく働かなかったり、映像を表示できなかったりすることがあります。特に、SYNC ON G 信号、コンポジットシンク信号入力には対応できない場合があります。また、複数の表示モードを持つパソコンでは、本機が対応していないモードを含む場合があります。あらかじめ、接続する機器の仕様と本機の仕様（「パソコン信号について」（**63, 64**）、「入出力信号端子について」（**65 ~ 68**））をご確認ください。
- パソコン上で解像度を切り替えるとき、画面の自動調整機能（**30, 40**）が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装置を使って解像度を切り替えてください。
- 本機は UXGA（1600 × 1200）信号まで表示できますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度（1024 × 768）に変換しています。映像品質は入力信号と本機のパネルの解像度が同じときに最良です。
- 本機は VESA DDC 2B に対応しています。本機を VESA DDC（Display Data Channel）対応のパソコンに接続してご使用になると、プラグ & プレイを実現できます。
 - ※ プラグ & プレイは、パソコンと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。
 - ・ 本機の COMPUTER IN1 端子とパソコンを付属の RGB 信号ケーブルで接続してご使用ください。
 - ・ 本機は「プラグ & プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。
 - ・ 接続するパソコンによってはプラグ & プレイが動作しない場合があります。

セキュリティ・スロット／バーを使う

本機は、市販の盗難防止ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。セキュリティ・バーには直径10mmまでのワイヤーまたはチェーンを取り付けることができます。詳細は、ご使用になる盗難防止ロック、盗難防止ワイヤーやチェーンの説明書をご覧ください。



⚠ 注意



高温注意

盗難防止ワイヤー／チェーンを排気口の前に置かない

盗難防止ワイヤー／チェーンを排気口の前に置くと、高温になる場合があります。

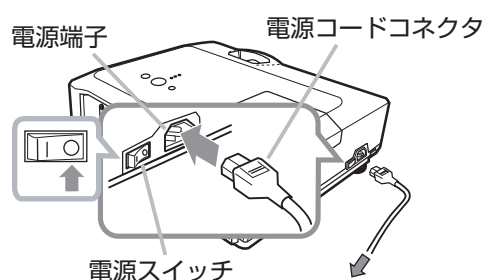
お知らせ

- 本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

電源に接続する

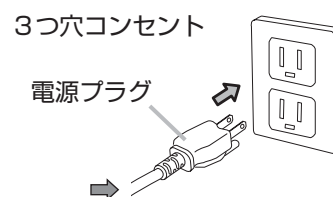
本機の電源端子と AC(交流)100V の電源コンセントを、付属の電源コードと必要に応じて電源アダプタで接続してください。

電源コードを接続する前に、かならず本機の電源スイッチが切れている（「○」と表示されている側が押されている）ことを確認してください。



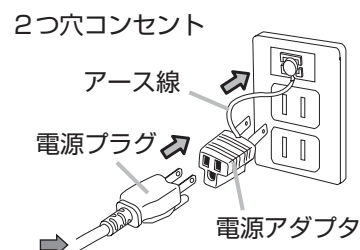
■3つ穴コンセントをご使用のとき

1. 電源コードコネクタを本機の電源端子に接続してください。
2. 電源プラグをコンセントに接続してください。



■2つ穴コンセントをご使用のとき

1. 電源コードコネクタを本機の電源端子に接続してください。
2. 電源アダプタのアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
3. 電源アダプタをコンセントに接続してください。
4. 電源プラグを電源アダプタに接続してください。



お知らせ

- 「その他」メニューで「オートオン」を「有効」に設定（49）している場合、電源スイッチを入れた（「I」が表示されている側が押されている）まま電源プラグを接続すると自動的に本機の電源が入ることがあります。トラブルを防ぐため、電源を切るときは所定の手順に従ってください。

⚠ 警告



電源プラグを
コンセントから抜け

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

指定の電源電圧で使用する

必ず、本体に表示されている指定電圧、**交流 100V のコンセント**に接続してご使用ください。

電源コードや電源アダプタは同梱品を使用する

電源コードや電源アダプタは本機に付属のものをご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。



電源プラグは付着物をふき取ってから使用する

必ず接続の前に、接続部やその周辺に付着しているほこりや金属類など取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。



アース線を
必ず接続せよ

アース線を必ず接地する

2 つ穴コンセントを使用する場合、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。

アース線の接続は電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線を外すときは電源アダプタをコンセントから抜いてから、行ってください。

電源コードや電源アダプタを傷つけない

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

本機など、重い物を載せないでください。

ヒーターや本機の排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。

コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。

投げたり、ひきずったりしないでください。

加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。



ぬれた手で電源を接続したり外したりしない

ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

アース線をコンセントに差し込まない

アース線はアース端子以外には接続しないでください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

セキュリティ・スロットを転倒・落下防止用には使用しないでください。

お守りください

電源を切るときは他の機器より後に行ってください

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

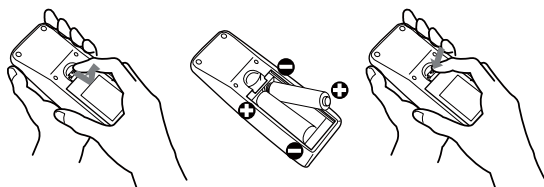
最初にお読みください

リモコンを準備する

電池を入れる

付属のリモコンは単3型乾電池2本を使用します。ご使用の前に付属の、または市販の乾電池をリモコンに入れてください。

1. リモコンを右図のように持って、電池カバーのつまみを軽く手前に引きながら電池カバーを外してください。
2. リモコンの中に表示された極性表示(⊕、⊖)を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3. 電池カバーをもとのように閉じてください。

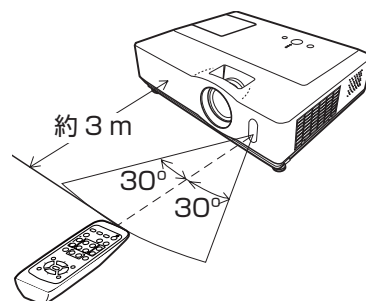


リモコン信号について

付属のリモコンは、本機の前面にあるリモコン受光部へリモコン信号を送って機能します。

リモコンからの信号は、左右に各30°、距離約3mまでの範囲で有効です。

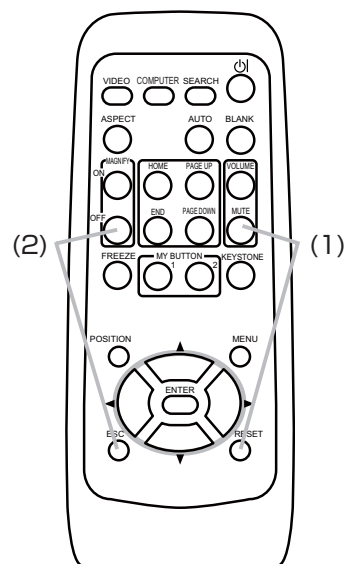
また、リモコン信号を、スクリーンなどに反射させて操作できる場合があります。



リモコン信号の周波数を変更する

付属のリモコンが効きにくいときや正常に動作しないとき、リモコン信号の周波数を変更すると改善される場合があります。付属のリモコンは、信号の周波数をモード1(標準)とモード2(高周波)の2種類に切り替えてご使用になれます。信号の周波数を変更するには、リモコンと本機のリモコン受光部、両方の設定変更が必要です。

1. リモコンの信号周波数モードを変更してください。
各モードに変更するには、リモコンの、下記のボタンを同時に約3秒間押してください。
モード1(標準) : MUTE ボタンと RESET ボタン
モード2(高周波) : MAGNIFY-OFF ボタンと ESC ボタン
2. リモコン受光部の信号周波数モードを変更してください。
「その他」メニュー(49)の「特別な設定」(52) - 「リモコン周波数」(53)で、リモコンの設定に合わせてリモコン受光部の設定を変更してください。



お知らせ

- リモコンとリモコン受光部、両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。どちらか一方の設定を変更したら、もう一方の設定も変更してください。

⚠ 警告

電池の取扱いに注意する

取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。



破裂注意

- ▶ 交換するときは、新しい（未使用の）単3型乾電池2本を使用してください。
種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。
- ▶ リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。子供やペットが届かないところに保管してください。
- ▶ 衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
- ▶ 充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。
- ▶ 廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。



高温注意

高温に注意する

排気口の近くにリモコンを置かないでください。



分解禁止

分解しない、改造しない

リモコンを加工しないでください。

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください

リモコンを投げたり落としたりしないでください。上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください

水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください

リモコンは赤外線で本機に信号を送っています。（クラス1 LED 製品）リモコンと本機の受光部の間に障害物があると、リモコンが利かないことがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください

リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

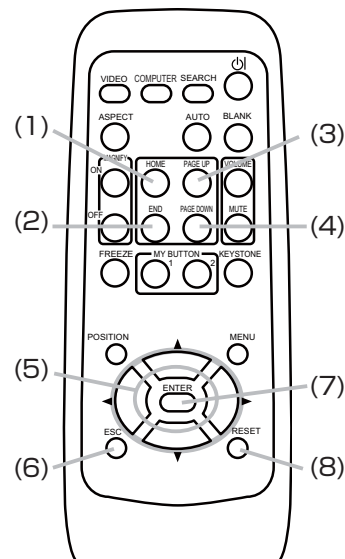
最初にお読みください

簡易マウス／キーボードとして使う

付属のリモコンは、パソコンの簡易的なマウスやキーボードとしてご使用になることができます。

1. 本機の USB 端子 (B) とパソコンの USB 端子 (A) をケーブルで接続してください。
2. 下記のリモコンボタンがマウスやキーボードとして機能します。

- (1) HOME ボタン：キーボードの HOME キーとして機能します。
- (2) END ボタン：キーボードの END キーとして機能します。
- (3) PAGE UP ボタン：
キーボードの PAGE UP キーとして機能します。
- (4) PAGE DOWN ボタン：
キーボードの PAGE DOWN キーとして機能します。
- (5) ▲ (上) / ▼ (下) / ◀ (左) / ▶ (右) カーソルボタン：
マウスカーソルを上下左右に移動します。
- (6) ESC ボタン：キーボードの ESC キーとして機能します。
- (7) ENTER ボタン：マウスの左ボタンとして機能します。
- (8) RESET ボタン：マウスの右ボタンとして機能します。



お守りください

本機の USB 端子 (B) は、パソコンの USB 端子 (A) 以外には接続しないでください。

簡易マウス／キーボード機能の間違ったご使用は、接続機器の破損の原因となることがあります。
本機と接続する前に、ご使用になるパソコンの説明書をよくお読みください。

お知らせ

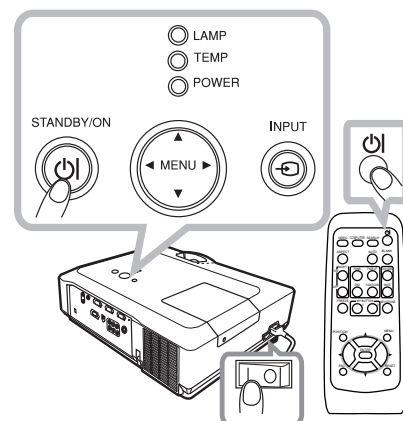
- 本機の簡易マウス／キーボード機能は、Windows 95 OSR 2.1 以上でご使用になれます。ただしパソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合もあります。
- ノートパソコンなどで、トラックボールのようなポインティングデバイスが内蔵されている場合、本機の簡易マウス／キーボード機能をご使用になるには、あらかじめパソコンの BIOS メニューで内蔵のポインティングデバイスを無効、外部マウスを有効に設定してください。設定については、ご使用になるパソコンの説明書に従ってください。
- 本機の簡易マウス／キーボード機能では、2 つ以上のボタンやスイッチの同時操作は無効です。
- 本機の簡易マウス／キーボード機能は、本機が正常動作しているときにのみ有効です。ランプ点灯 (ウォームアップ) / 消灯 (冷却動作) 中や、ブランク画面、メニューを表示している間などは操作できません。

基本操作

電源を入れる

1. 電源コードが正しく接続されているのを確認し、レンズカバーを外してください
2. 電源スイッチの「I」と表示されている側を押してください。本機がスタンバイ状態となり、POWER インジケータが橙色に点灯します。
3. リモコン、または操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが点灯、ウォームアップを開始し、POWER インジケータが緑色に点滅を始めます。

ウォームアップを完了し、電源が起動すると、POWER インジケータは点滅をやめ、緑色に点灯します。

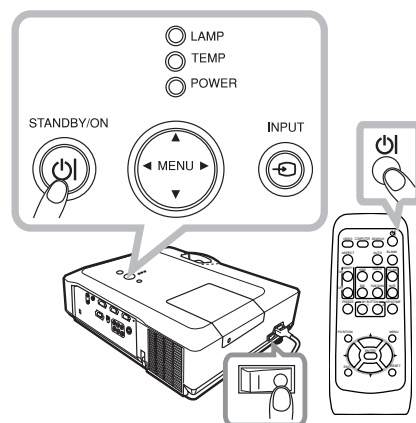


基本操作

電源を切る

本機は、以下の手順を踏まなくても、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ることができます。ただし、使用中に電源プラグ、電源コードを抜くと故障の原因となりますので、以下に従い、冷却中または冷却完了後に抜いてください。

1. リモコン、または操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。「電源を切りますか？」のメッセージが約5秒間表示されます。
2. メッセージが表示されている間に、もう一度 STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが消灯し、冷却動作を開始します。冷却動作中は POWER インジケータが橙色に点滅します。
3. 冷却が完了すると本機はスタンバイ状態となり、POWER インジケータは点滅をやめ、橙色に点灯します。電源スイッチの「O」と表示されている側を押してください。電源が切れて、POWER インジケータが消灯します。
4. レンズ部保護の為、レンズカバーを閉じてください。



お知らせ

- 本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源を切った後 10 分以上は、電源を入れないでください。本機の温度が十分に下がっていない状態で電源を頻繁に入れたり切ったりすると、ランプの寿命を縮めることがあります。
- 「その他」メニューの「オートオン」(P49)、「オートオフ」(P50)を「有効」に設定している場合、電源を入れる／切るの操作を行わなくても自動的に本機の電源が入ったり切れたりすることがあります。
- シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください (P82)。

⚠ 警告



レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

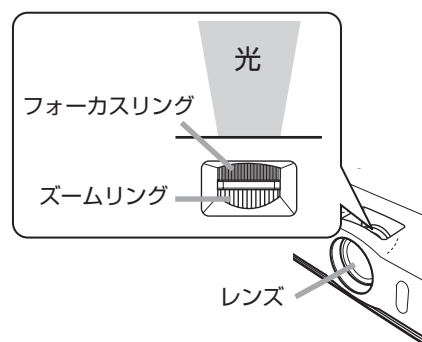
お守りください

電源を入れるときは他の機器より先に、電源を切るときは他の機器より後に行ってください

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

ズーム（表示倍率）、フォーカス（焦点）を調節する

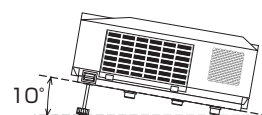
1. ズームリングを左右にまわして画面の大きさを調節してください
2. フォーカスリングを左右にまわして、映像の焦点を合わせてください。



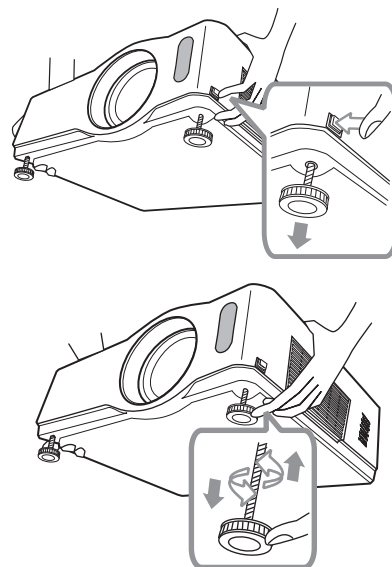
傾きを調節する

設置面が左右に傾いている場合、またスクリーンなどの投写面に傾きがある場合は、アジャスタ脚を使って、できるだけ本機を左右に水平に、またレンズ面と投写面を平行にしてください。本機のアジャスタ脚では、設置面に対し、前上がりに最大 10° まで傾けることができます。

アジャスタ脚とアジャスタボタンは、本機の左右側面下部、前寄りに一組ずつ計二組あります(図13)。アジャスタボタンを押すと、同じ側面にあるアジャスタ脚の固定がはずれて、脚の長さを変えられます。アジャスタ脚の固定がはずれると本機が落ちることがありますので、本機をきちんと支えながらアジャスタボタンを操作してください。



1. 後部を設置面につけたまま、本機を背面から両手で支え、アジャスタボタンを押してください。アジャスタ脚の長さが変わるようになります。
2. アジャスタボタンを押したまま、本機の位置（角度）を決めます。好みの位置でアジャスタボタンを放してください。アジャスタ脚が固定されたのを確認して、静かに手を離し、本体を置いてください。
3. アジャスタ脚をネジのように回すと、アジャスタ脚を固定したまま長さを微調節できます。必要に応じてご利用ください。



基本操作

⚠ 警告

衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

傾けて使用しない

傾けての使用は、前後方向 10° 以内で設置してください。10° 以上の角度に傾けた状態でのご使用は、故障や寿命を縮める原因となります。

音量を調節する

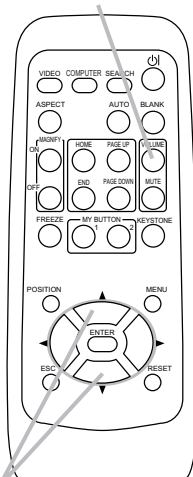
1. リモコンの VOLUME ボタンを押してください。音量調節のためのガイドが表示されます。
2. ガイドが表示されている間に、カーソルボタン▲/▼で音量を調節できます。

約 5 秒間調節を行わないか、もう一度 VOLUME ボタンを押すと、ガイドが消えて音量の調節が終了します。

お知らせ

- AUDIO OUT 端子からの音量も調節することができます。
- 「設置」メニュー (44) の「AUDIO」で「 45 」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、音量は調節できません。

VOLUME ボタン



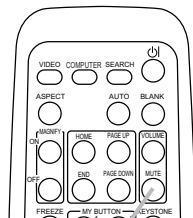
カーソルボタン▲/▼

音声を消す

リモコンの MUTE ボタンを押してください。音声が消え、MUTE ダイアログ（音量調節のためのガイドの先頭に「 45 」が表示されているもの）が表示されます。ダイアログは約 5 秒で消えます。

もう一度 MUTE ボタンを押すか、VOLUME ボタンを押して音量の調節を開始すると、音声は復帰します。

MUTE ボタン



お知らせ

- 音声を消すと、AUDIO OUT 端子からの音声も出力されなくなります。
- 「設置」メニュー (44) の「AUDIO」で「 45 」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、MUTE ボタンを押さなくても本機の内蔵スピーカーから音声は出力されません。

映像入力信号を選択する

■操作パネルで映像信号を選択する

操作パネルの INPUT ボタンを押すたびに、映像信号入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

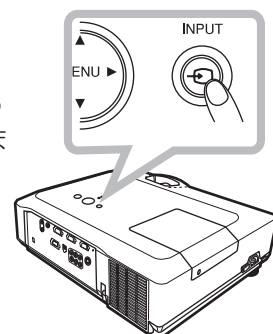
COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
↑ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)

■リモコンの COMPUTER ボタンでパソコンからの映像信号を選択する

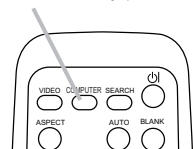
リモコンの COMPUTER ボタンを押すたびに、パソコンからの映像信号を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2
↑

「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」に設定 (49) されている場合は、正常な入力信号を検出、受信するまで、各端子を自動的に検索します。選択されていた端子が COMPUTER IN1、COMPUTER IN2 のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPUTER IN1 を起点に検索します。



COMPUTER ボタン



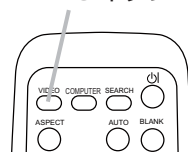
- リモコンの VIDEO ボタンで DVD やビデオデッキからの映像信号を選択する
リモコンの VIDEO ボタンを押すたびに、DVD やビデオデッキなどからの映像信号の入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替わります

COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr) → S-VIDEO → VIDEO



「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」に設定 (49) されている場合は、正常な入力信号を検出するか起点に戻るまで、各端子を自動的に検索します。選択されていた端子が COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)、S-VIDEO、VIDEO のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr) を起点に検索します。

VIDEO ボタン



お知らせ

- COMPUTER IN1 端子、または COMPUTER IN2 端子が選択されると、画面上では、それぞれ COMPUTER 1、COMPUTER 2 と表示されます。

基本操作

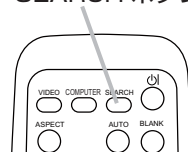
映像入力信号を検索する

リモコンの SEARCH ボタンを押すと、正常な入力信号を検出、受信するか起点に戻るまで、各端子からの入力信号を自動的に検索します。選択されていた端子を起点に、以下の順序で検索します。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)

正常な入力信号が見つからない場合は、SEARCH ボタンを押した時点の状態に戻って終了します。

SEARCH ボタン



お知らせ

- COMPUTER IN1 端子、または COMPUTER IN2 端子が選択されると、画面上では、それぞれ COMPUTER 1、COMPUTER 2 と表示されます。

アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

リモコンの ASPECT ボタンを押すたびに、アスペクトが切り替わります。選択できるアスペクトは、受信中の映像信号により異なります。「ノーマル」では、受信中の映像信号そのままの縦横比で表示されます。

- パソコンからの映像信号を受信している場合

ノーマル → 4:3 → 16:9 → スモール



- DVD やビデオデッキなどからの映像信号を受信している場合

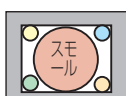
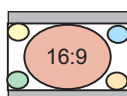
4:3 → 16:9 → 14:9 → スモール



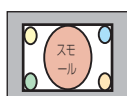
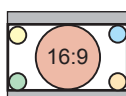
- 映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合 (ASPECT ボタンは無効です)
4:3 (固定)

- 表示例 -

入力信号が
4:3 信号の例



入力信号が
16:9 信号の例



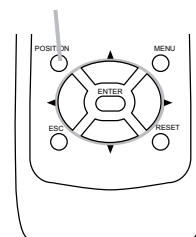
画面の位置を調節する

1. リモコンの POSITION ボタンを押してください。「位置」ダイアログが表示されます。
2. ダイアログが表示されている間に、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で画面位置を調節してください。

画面の位置調節を取り消すにはダイアログが表示されている間にリモコンの RESET ボタンを押してください。画面をもとの位置（信号を受信した時点の表示位置）に戻すことができます。

数秒間調節を行わないか、もう一度 POSITION ボタンを押すと、ダイアログが消えて画面位置の調節を終了します。

POSITION ボタン



お知らせ

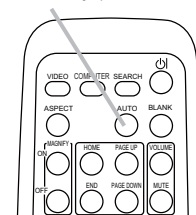
- DVD やビデオデッキからの映像信号を受信している時に画面の位置を調節すると、画面の端に線などが映る場合があります。
- DVD やビデオデッキからの映像信号を受信している時は、「表示」メニューの「オーバースキャン」(39) の設定によって調節できる範囲が異なります。「オーバースキャン」が 10 に設定されていると、画面の位置は調節できません。
- メニューが表示されているときに POSITION ボタンを押すと、メニューの表示位置を調節することができます。ただし、このときには画面の位置は調節できません。

画面の自動調整機能を使う

リモコンの AUTO ボタンを押すと画面の自動調整が実行されます。調整される項目は、受信中の映像信号により異なります。

自動調整機能を使わない場合、または自動調整を実行後、映像をお好みに合わせて手動で操作、調節したい場合は、「表示」メニュー (39, 40) をご参照ください。

AUTO ボタン



■ パソコンからの映像信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が自動的に調整されます。また、水平サイズが初期設定に戻ります。

パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

■ DVD やビデオデッキからの映像信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置が初期設定に戻ります。コンポーネントビデオ信号を受信しているときのみ、クロック位相も初期設定に戻ります。

また、「入力」メニュー (41) の「ビデオフォーマット」が「オート」に設定 (42) されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。

お知らせ

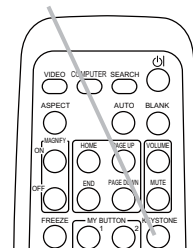
- 画面の自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。
- 「その他」メニュー (49) の「特別な設定」－「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定 (52) されていると、自動調整される項目が変わります。
- 受信している映像信号やお客様のご使用環境（ケーブル長・種類、分配器の使用等）によっては、画像の位置やサイズが合わない場合があります。この場合は、手動で操作、調節してください。対応信号については「パソコン信号について」(63, 64) を参照してください。
- DVD やビデオデッキからの映像信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。お好みで、画面の位置 (上記)、および「表示」メニューの「オーバースキャン」(39) を調節してください。

キーストン（台形歪み）を調節する

1. リモコンの KEYSTONE ボタンを押してください。キーストンを調節するための操作ガイドが表示されます。
2. カーソルボタン▲/▼でオートあるいはマニュアルを選択してください。オートはキーストンの自動調整を行います。カーソルボタン▶で実行してください。
マニュアルはキーストンを手動で調節できます。カーソルボタン▶を押してガイドを表示し、カーソルボタン▲/▼で調節してください。

数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 KEYSTONE ボタンを押すと、ガイドが消えてキーストンの調節を終了します。

KEYSTONE ボタン



お知らせ

- キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。
- スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりすると、正しく補正できないことがあります。
- この機能は、できるだけズーム調節を WIDE（大きく表示）に設定してお使いください。ズーム調節が TELE（小さく表示）側に設定されていると、過補正となることがあります。
- 本機がほぼ水平（前後方向に約±3°以下）に設置されているとき、キーストンの自動調整は動作しません。
- 本機の傾きが（前後方向）約±30°以上に設置されているとき、キーストンの自動調整は正しく動作しません。
- この機能は状態監視機能が有効のときは選択できません。（「その他」メニュー（49）の「セキュリティー」（54）－「状態監視」（57, 58）をご参照ください。）

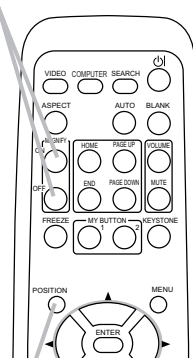
基本操作

画面を拡大する

1. リモコンの MAGNIFY-ON ボタンを押すと画面が拡大表示され、「拡大」ダイアログが表示されます。数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えます。
2. 「拡大」ダイアログが表示されている間にリモコンの POSITION ボタンを押すと、「位置」ダイアログが表示され、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で拡大位置を選ぶことができます。拡大位置を確定するにはもう一度 POSITION ボタンを押してください。
3. 「位置」ダイアログが消えたら、カーソルボタン▲/▼で拡大率を調節できます。

各ダイアログが表示されている時に、数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えますが、拡大表示は解除されません。拡大表示を解除するには、リモコンの MAGNIFY-OFF ボタンを押してください。

MAGNIFY-ON/-OFF ボタン



POSITION ボタン

お知らせ

- 入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作（自動調整やアスペクトの切替えなど）を実行したときにも画面の拡大を終了します。
- 画面を拡大表示すると、キーストンの状態が正しく表示されないことがありますが、拡大表示を解除すると、もとの状態に戻ります。

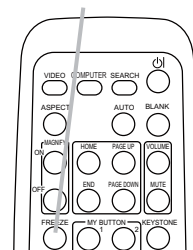
映像を静止させる

リモコンの FREEZE ボタンを押すと、映像が静止し、「静止」ダイアログが表示されます。

「スクリーン」メニュー(☞46)の「メッセージ」でメッセージを「表示しない」に設定(☞47)している場合は「静止」ダイアログは表示されません。

映像の静止を解除するには、もう一度 FREEZE ボタンを押してください。ダイアログが消えて映像の静止を解除します。

FREEZE ボタン



お知らせ

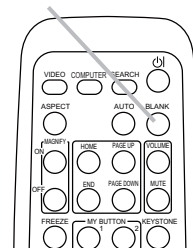
- 操作パネルやリモコンの STANDBY/ON、SEARCH、INPUT、COMPUTER、VIDEO、BLANK、AUTO、VOLUME、MUTE、KEystone、MENU、MAGNIFY (-ON/-OFF)、MY BUTTON1/2 (「マイメモリ」もしくは「映像モード」が割り当てられている(☞51)場合を除く)のいずれかのボタンを押したときにも映像の静止を解除します。
- 本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、解除するのを忘れたりしないようご注意ください。
- 映像を静止させても、音声は消えません。あらかじめ音量を調節するか、音声を消してから映像を静止させてください。

映像を一時的に消す

リモコンの BLANK ボタンを押すと、映像が消えてブランク画面が表示されます。ブランク画面は「スクリーン」メニューの「ブランク」(☞46)で設定できます。

もう一度 BLANK ボタンを押すとブランク画面が消え、もとの映像表示に戻ります。

BLANK ボタン



お知らせ

- リモコンまたは本機の操作パネルのボタンを押したときにも、ブランク画面の表示を終了します。(ASPECT、POSITION、FREEZE ボタン、および「マイメモリ」もしくは「映像モード」が割り当てられている MY BUTTON1/2 (☞51)を除く)
- ブランク画面を表示しても、音声は消えません。あらかじめ音量を調節するか、音声を消してからブランク画面を表示させてください。

本機のメニューを使う

メニュー機能の使い方

詳細な設定や複雑な調節には本機のメニュー機能をご使用ください。

本機には、よく使われる機能をまとめた簡単メニューと、機能別に分類した詳細メニューがあります。詳細メニューには、「映像」「表示」「入力」「設置」「スクリーン」「その他」の6つのメニューがあります。どのメニューも基本操作は同様です。

メニューの表示と操作ボタン

本機のメニュー操作には、主に下図のボタンを使用します。操作パネルのMENUボタン(▲/▼/◀/▶)は、各々カーソルボタンとしてご使用いただけます。

はじめに、操作パネルのMENUボタンのいずれか、またはリモコンのMENUボタンを押してください。簡単メニューまたは詳細メニューのどちらか、前回ご使用になっていたほうのメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず簡単メニューが表示されます。



応用操作

簡単メニューの操作

■ 詳細メニューに切り替えたいときは、「詳細メニューへ…」を選択、実行してください。

1. 簡単メニューが表示されたら、カーソルボタン▲/▼で操作したい項目を選択してください。選択されている項目は黄色く反転表示されます。
2. カーソルボタン◀/▶で選択した項目の設定、調節、および実行することができます。

■ 操作の途中で RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。ただし、「表示言語」や「フィルタータイマー」などの項目は初期化されません。

■ 数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。



簡単メニュー

詳細メニューの操作

■ 簡単メニューに切り替えたいときは、「簡単メニュー」から「簡単メニューへ…」を選択、実行してください。

1. 詳細メニューが表示されたら、カーソルボタン▲/▼で、操作したいメニューを選択してください。選択したメニュー中の項目が右側に表示されます。
2. カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、選択カーソル (黄色の反転表示) が右側に移ります。操作したい項目をカーソルボタン▲/▼で選択してください。

3. カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、選択した項目を実行、もしくは操作するためのダイアログが表示されます。ダイアログに従って操作してください。

■ メニュー右側の項目を選択中に RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。また、メニューを選択中に RESET ボタンを押すと、そのメニューの初期化確認ダイアログが表示されます。ただし、「表示言語」、「クロック位相」、「音量」などの項目は初期化されません。

■ カーソルボタン◀ (または ESC ボタン) を押すと、一つ前のメニュー表示に戻ることができます。

■ 数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。



詳細メニュー

簡単メニュー

「メニュー機能の使い方」(M33)に従い、簡単メニューを表示してください。
簡単メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、下表およびメニュー表示に従って操作してください。



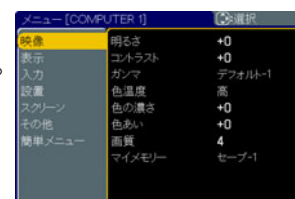
設定項目	操作内容																																
アスペクト (画面の縦横比)	カーソルボタン◀ / ▶で、アスペクト（画面の縦横比）を選択できます。 「表示」メニューの「アスペクト」（Ⓜ39）をご参照ください。 お知らせ ●選択できるアスペクトは、受信中の映像信号によって異なります。																																
オートキーストン □ 実行	この機能は、「オートキーストン □ 実行」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶を押すと、キーストン（台形歪み）の自動調整を実行できます。 「設置」メニューの「オートキーストン □ 実行」（Ⓜ44）をご参照ください。 お知らせ ●この項目は、「その他」メニュー（Ⓜ49）の「セキュリティ」（Ⓜ54）－「状態監視」を「有効」に設定（Ⓜ57）しているときは選択できません。																																
キーストン □	カーソルボタン◀ / ▶で、キーストン（台形歪み）を調節することができます。 「設置」メニューの「キーストン □」（Ⓜ44）をご参照ください。 お知らせ ●この項目は、「その他」メニュー（Ⓜ49）の「セキュリティ」（Ⓜ54）－「状態監視」を「有効」に設定（Ⓜ57）しているときは選択できません。																																
映像モード	カーソルボタン◀ / ▶で、映像モードを選択できます。 映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせてお選びください。 ノーマル ↔ シネマ ↔ ダイナミック ↔ 黒板（黒） ↓ ↑ デイトタイム ↔ ホワイトボード ↔ 黒板（緑） 映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせて選択してください。 <table><tr><th>映像モード</th><th>ガンマ</th><th>色温度</th><th>内容</th></tr><tr><td>ノーマル</td><td>#1 デフォルト</td><td>中</td><td>標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。</td></tr><tr><td>シネマ</td><td>#2 デフォルト</td><td>低</td><td>フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。</td></tr><tr><td>ダイナミック</td><td>#3 デフォルト</td><td>高</td><td>明るさを重視した映像です。</td></tr><tr><td>黒板（黒）</td><td>#4 デフォルト</td><td>ハイブライト-1</td><td>黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。</td></tr><tr><td>黒板（緑）</td><td>#4 デフォルト</td><td>ハイブライト-2</td><td>黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。</td></tr><tr><td>ホワイトボード</td><td>#5 デフォルト</td><td>中</td><td>スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。</td></tr><tr><td>デイトタイム</td><td>#6 デフォルト</td><td>ハイブライト-3</td><td>明るい室内でのご利用に適しています。</td></tr></table> 「映像」メニューの「ガンマ」および「色温度」をご参照ください。（Ⓜ36） お知らせ ●ガンマモードと色温度モードの組み合わせが上記の映像モードと異なる場合、メニュー上の表示は「カスタム」と表示されます。 ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。	映像モード	ガンマ	色温度	内容	ノーマル	#1 デフォルト	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。	シネマ	#2 デフォルト	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。	ダイナミック	#3 デフォルト	高	明るさを重視した映像です。	黒板（黒）	#4 デフォルト	ハイブライト-1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。	黒板（緑）	#4 デフォルト	ハイブライト-2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。	ホワイトボード	#5 デフォルト	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。	デイトタイム	#6 デフォルト	ハイブライト-3	明るい室内でのご利用に適しています。
映像モード	ガンマ	色温度	内容																														
ノーマル	#1 デフォルト	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。																														
シネマ	#2 デフォルト	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。																														
ダイナミック	#3 デフォルト	高	明るさを重視した映像です。																														
黒板（黒）	#4 デフォルト	ハイブライト-1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。																														
黒板（緑）	#4 デフォルト	ハイブライト-2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。																														
ホワイトボード	#5 デフォルト	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。																														
デイトタイム	#6 デフォルト	ハイブライト-3	明るい室内でのご利用に適しています。																														

簡単メニュー（つづき）

項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 「映像」メニューの「明るさ」(P36)をご参照ください。
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、映像のコントラストを調節できます。 「映像」メニューの「コントラスト」(P36)をご参照ください。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。 「映像」メニューの「色の濃さ」(P36)をご参照ください。
色あい	カーソルボタン◀ / ▶で、色あいを調節できます。 「映像」メニューの「色あい」(P36)をご参照ください。
画 質	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。 「映像」メニューの「画質」(P37)をご参照ください。 お知らせ ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
静 音	カーソルボタン◀ / ▶で、標準モード / 静音モードを選択できます。 「設置」メニューの「静音」(P44)をご覧ください。
反転表示	カーソルボタン◀ / ▶で、映像を上下左右に反転することができます。 「設置」メニューの「反転表示」(P45)をご参照ください。 お知らせ ●状態監視機能を有効にした状態で反転表示モードを変更し、電源を切って再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。（「その他」メニュー (P49) の「セキュリティー」(P54) - 「状態監視」(P57)をご参照ください。）
初期化	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、確認のためのダイアログが表示されます。 初期化 ← 初期化しない 初期化を実行するときは、カーソルボタン▲を押して「初期化」を選択してください。 お知らせ ●「フィルタータイマー」と「表示言語」は初期化されません。
フィルタータイマー	フィルタータイマーの初期化をします。 「その他」メニュー (P49) の「フィルタータイマー」(P50)をご参照ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニューの「表示言語」(P46)をご参照ください。
詳細メニューへ...	この機能は、「詳細メニューへ…」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「簡単メニュー」を詳細メニュー（「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「スクリーン」、「その他」メニュー）に切り替えられます。 詳細メニューには、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にご活用ください。(P36 ~ 58)

映像メニュー

「メニュー機能の使い方」(33)に従い、「映像」メニューを表示してください。
「映像」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲／▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。



項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン▲／▼で、映像の明るさを調節できます。 明るく（＋側） ↔ 暗く（－側）
コントラスト	カーソルボタン▲／▼で、映像のコントラストを調節できます。 強く（＋側） ↔ 弱く（－側）
ガンマ	カーソルボタン▲／▼で、ガンマモードを選択できます。 #1 デフォルト ↔ #1 カスタム ↔ #2 デフォルト ↔ #2 カスタム ↔ #3 デフォルト ↓ #6 カスタム ↓ #6 デフォルト ↔ #5 カスタム ↔ #5 デフォルト ↔ #4 カスタム ↔ #4 デフォルト ガンマモードはガンマ値を設定／調節するためのモードです。 名称に " カスタム " のつくガンマモードは、お好みに合わせて調節できます。詳細は、「ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順」(38)をご覧ください。 お知らせ ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
色温度	カーソルボタン▲／▼で、映像の色温度を設定するための色温度モードを選択できます。 高 ↔ 高カスタム ↔ 中 ↔ 中カスタム ↔ 低 ↔ 低カスタム ↓ ハイブライト-3 カスタム ↓ ハイブライト-3 ↔ ハイブライト-2 カスタム ↔ ハイブライト-2 ↔ ハイブライト-1 カスタム 色温度モードは、色温度を設定／調節するためのモードです。 名称に「カスタム」のつく色温度モードは、お好みに合わせて調節できます。詳細は、「ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順」(38)をご覧ください。 お知らせ ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
色の濃さ	カーソルボタン▲／▼で、映像の色の濃さを調節できます。 濃く（＋側） ↔ 淡く（－側） お知らせ ●この項目は、パソコンからの映像信号受信時は選択できません。
色あい	カーソルボタン▲／▼で、映像の色合いを調節できます。 緑っぽく（＋側） ↔ 赤っぽく（－側） お知らせ ●この項目は、パソコンからの映像信号受信時は選択できません。

映像メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
画 質	カーソルボタン▲ / ▼で、映像の画質を調節できます。 くっきり（＋側） ↔ やわらかく（－側） お知らせ ●調節した瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが故障ではありません。
マイメモリー	本機は 1 から 4 の番号のついた 4 つのメモリーを備えており、「映像」メニューの設定を最大 4 組まで記憶保存できます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択した項目の機能を実行します。 ロード-1 ↔ ロード-2 ↔ ロード-3 ↔ ロード-4 ↑ ↓ セーブ-4 ↔ セーブ-3 ↔ セーブ-2 ↔ セーブ-1 ■セーブ操作 「セーブ-1」、「セーブ-2」、「セーブ-3」、「セーブ-4」を実行すると、対応する番号のメモリーに現在の「映像」メニューの全設定データを記憶します。 既にデータが記憶されているメモリーにセーブ操作を行うと、メモリーにデータが上書きされますのでご注意ください。 ■ロード操作 「ロード-1」、「ロード-2」、「ロード-3」、「ロード-4」を実行すると、対応する番号のメモリーからデータを読み出し、そのデータに応じて映像を自動調整します。対応する番号のメモリーに設定データが記憶されていない場合は選択できません。 ロード操作を行うと、メモリーに記憶されている設定が現在の設定に上書きされますので、ご注意ください。 お知らせ ●ロード操作を行うときに、セーブ操作を行う際に受信していた信号と異なる信号を受信していると、映像が正しく調整されない場合があります。 ●ロード操作を行った瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが、故障ではありません。 ●「その他」メニュー（49）の「マイボタン」で「マイメモリー」を選択する（51）と、MY BUTTON1 または 2 を押してロード操作を行うことができます。MY BUTTON を押してもセーブ操作はできません。

応用操作

映像メニュー（つづき）

ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順

1. カスタムモードの調節メニューを表示する

「映像」メニューの「ガンマ」、もしくは「色温度」（36）で、カスタムモード（"カスタム"のつく各モード）を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、下図のような調節メニューが表示されます。



ガンマの調節メニュー



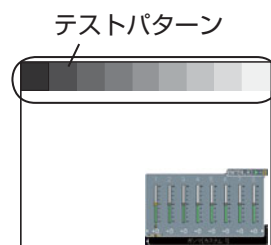
色温度の調節メニュー

2. テストパターンを表示する

カスタムモードの調節メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが表示されます。テストパターンは 3 種類あり、ENTER ボタンを押すたびに以下のように変更できます。

パターンなし → グレースケール（9 ステップ）→
← ランプ波形 ← グレースケール（15 ステップ）

お好みのパターンをお選びになり、これを参考に調節してください。



お知らせ

- 「ガンマ」、「色温度」共に、テストパターンを表示しなくても調節できます。お好みで便利にお使いください。

3. 各階調、および各色を調節する

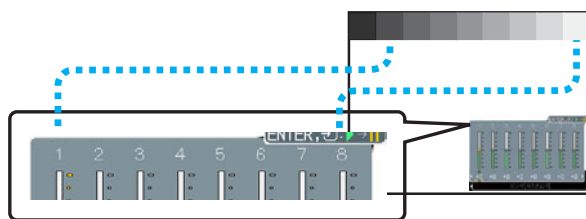
カーソルボタン◀ / ▶で調節メニューの調節したい項目を選択し、カーソルボタン▲ / ▼で、レベルを調節してください。

■ガンマのカスタムモード

この機能を使うと、特定の階調の明るさを変更できます。

8 つの調節バーは、下図のように、テストパターン（9 ステップ）の最も暗い階調（左端）を除く 8 つの階調に対応しています。例えばテストパターン上の左から 2 番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。最も暗い階調は調節できません。

カーソルボタン◀ / ▶で階調を選び、カーソルボタン▲ / ▼でガンマを調節してください。



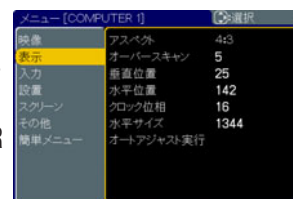
■色温度のカスタムモード

この機能を使うと、オフセット調節は、テストパターンの全階調の色温度を変更できます。またゲイン調節は、主に明るい階調の色温度を変更できます。

カーソルボタン◀ / ▶で各色のオフセットまたはゲインを選び、▲ / ▼ボタンでレベルを調節してください。

表示メニュー

「メニュー機能の使い方」(33) に従い、「表示」メニューを表示してください。
「表示」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
アスペクト (画面の縦横比)	カーソルボタン▲ / ▼で、アスペクト (画面の縦横比) を選択できます。 選択できるアスペクトは、受信中の映像信号により異なります。 ■ パソコンからの映像信号を受信しているとき： ノーマル ↔ 4:3 ↔ 16:9 ↔ スモール ↑ ■ DVD やビデオデッキなどからの映像信号を受信しているとき： 4:3 ↔ 16:9 ↔ 14:9 ↔ スモール ↑ お知らせ ● 「ノーマル」は入力信号そのままの縦横比です。 ● 映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できないときは 4:3 に固定されます。
オーバースキャン	カーソルボタン▲ / ▼で、オーバースキャン (表示率) を調節できます。 大きく (+側: 画像は小さくなります) ↔ 小さく (-側: 画像は大きくなります) お知らせ ● DVD やビデオデッキなどからの映像信号を受信しているときのみ、調節が可能です。 ● 表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れる場合があります。この場合には、表示率を小さくしてください。
垂直位置	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を上下に調節できます。 上へ (+側) ↔ 下へ (-側) お知らせ ● 位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、RESET ボタンを押して「垂直位置」を初期設定に戻してください (33)。 ● DVD やビデオデッキなどからの映像信号を受信しているときの調節範囲は、オーバースキャンの設定に依存します。オーバースキャンが 10 に設定されている場合、調節できません。
水平位置	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を左右に調節できます。 左へ (+側) ↔ 右へ (-側) お知らせ ● 位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平位置」を初期設定に戻してください (33)。 ● DVD やビデオデッキなどからの映像信号を受信しているときの調節範囲は、オーバースキャンの設定に依存します。オーバースキャンが 10 に設定されている場合、調節できません。

応用操作

表示メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
クロック位相	カーソルボタン▲ / ▼で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 左へ（＋側） ↔ 右へ（－側） お知らせ ●パソコンからの映像信号、コンポーネントビデオ信号を選択、受信している時にのみ、調節が可能です。
水平サイズ	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の横幅を調節できます。 大きく（＋側） ↔ 小さく（－側） お知らせ ●パソコンからの映像信号を受信している時のみ、調節が可能です。 ●サイズを大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください（33）。
オートアジャスト実行	この機能は、「オートアジャスト実行」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、画面の自動調整を実行できます。調整される項目は、受信中の信号により異なります。 ■パソコンからの映像信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が自動的に調整されます。また、「水平サイズ」は初期設定に戻ります。 パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 ■DVD やビデオデッキからの映像信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」が初期設定に戻ります。コンポーネントビデオ信号を受信している時のみ、「クロック位相」も初期設定に戻ります。 また、「入力」メニュー（41）の「ビデオフォーマット」が「オート」に設定（42）されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。 お知らせ ●「その他」メニュー（49）の「特別な設定」－「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。詳細は「オートアジャスト」をご参照ください（52）。 ●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。

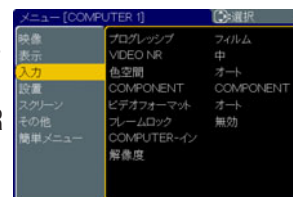
入力メニュー

「メニュー機能の使い方」(**33**)に従い、「入力」メニューを表示してください。

「入力」メニューでは下表の項目を操作することができます。

カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
プログレッシブ	カーソルボタン▲ / ▼で、プログレッシブモードを選択できます。 TV ↔ フィルム ↔ オフ プログレッシブモードは、インターレース信号の補正方法を決めるためのモードです。「TV」、「フィルム」を選択すると、より鮮明な映像になります。映像をご覧になりながら設定してください。 ■「TV」モード 通常のテレビ番組や家庭用ビデオカメラで撮影したビデオ、DVD などをご覧になるのに向いています。 ■「フィルム」モード 映画番組や映画のビデオ、DVD など、フィルムで撮影されたものをご覧になるのに向いています。 お知らせ ●この機能は、VIDEO 端子、S-VIDEO 端子からの入力信号、および COMPONENT(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子からの 525i(480i)、625i(576i) コンポーネントビデオ信号を受信しているときにのみ動作します。 ●「TV」、「フィルム」を選択すると、物体がすばやく移動するシーンで線がギザギザになるなど、表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。
VIDEO NR	カーソルボタン▲ / ▼で、映像ノイズの低減レベルを選択できます。 強 ↔ 中 ↔ 弱 お知らせ ●この機能は、VIDEO、S-VIDEO 端子からの映像信号、および COMPONENT(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子からの 525i(480i)、625i(576i) コンポーネントビデオ信号を受信しているときにのみ動作します。 ●この機能により画質が悪化することがあります。その場合は「中」、「弱」を選択してください。
色空間	カーソルボタン▲ / ▼で、色空間モードを選択できます。 オート ↔ RGB ↔ SMPTE240 ↔ REC709 ↔ REC601 色空間モードは、色を表す方式を設定するためのモードです。「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動的に設定されます。 お知らせ ●パソコンからの映像信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時にのみ、選択が可能です。 ●信号によっては「オート」が正しく機能しない場合があります。このような場合には、「オート」以外で入力信号に合うモードを選択してください。

応用操作

入力メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
COMPONENT	カーソルボタン▲ / ▼で、COMPONENT（Y、Cb/Pb、Cr/Pr）端子の機能を切り替えることができます。 COMPONENT ↔ SCART RGB 「SCART RGB」を選択すると、COMPONENT（Y、Cb/Pb、Cr/Pr）端子は RGB 信号の入力端子として、VIDEO 端子は同期信号の入力端子として機能します。入力方法の詳細は、「入出力端子について」（P68）を参照してください。
ビデオ フォーマット	S-VIDEO 端子と VIDEO 端子から受信する映像信号の、ビデオフォーマット（信号方式）を設定できます。 (1) カーソルボタン◀ / ▶で設定する入力端子を選択します。 S-VIDEO ↔ VIDEO (2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマット（信号方式）を選択してください。 オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM ↓ ↓ N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43 「オート」を選択すると、適切な信号方式が自動的に選択されます。 お知らせ ●この機能は、VIDEO、S-VIDEO 端子からの映像信号を受信しているときのみ動作します。 ●入力信号によっては「オート」が正しく機能しない場合があります。映像が不安定な場合（画面が乱れる、色がつかないなど）には、「オート」以外で入力信号に合うフォーマットを選択してください。 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。
フレームロック	カーソルボタン▲ / ▼で、フレームロック機能の有効／無効を選択できます。 有効 ↔ 無効 フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示するための機能です。 お知らせ ●この機能は、垂直周波数が 50 ～ 60Hz の、パソコンからの映像信号を受信しているときのみ、動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」を選択してください。



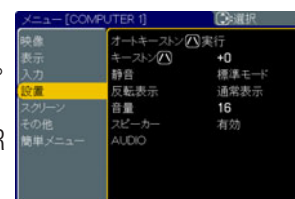
入力メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
COMPUTER -イン	COMPUTER IN1 端子と COMPUTER IN2 端子から入力される映像信号の、信号受信モードを設定できます。 (1) カーソルボタン◀ / ▶で入力端子を選択します。 1 : COMPUTER IN1 ↔ 2 : COMPUTER IN2 (2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択してください。 SYNC ON G オン ↔ SYNC ON G オフ 「SYNC ON G オン」モードに設定すると、SYNC. ON Green 信号を受信できるようになります。「SYNC ON G オン」モードでは映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合は、「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。 お知らせ ● 正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」モードを設定する場合は、一度信号ケーブルを外して無信号の状態にしてから、「SYNC ON G オフ」を設定し、信号を再入力してください。
解像度	受信しているパソコンからの映像信号の、表示解像度を設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で設定したい解像度を選択してください。 (2) カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択した解像度が設定、もしくはダイアログが表示されます。 ■ 「標準」モード 選択した解像度が設定され、メッセージが表示されます。 設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 「オート」は、入力信号に応じた解像度が自動的に設定されます。 ■ 「カスタム」モード 「解像度カスタム設定」ダイアログが表示されます。 カーソルボタン▲ / ▼ / ▶ / ◀で「水平」と「垂直」の解像度を入力してください。 入力が終わりましたら、カーソルを右端の桁に置き、▶ボタンを押してください。入力した解像度が設定され、メッセージが表示されます。 設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 「カスタム」設定を変更せず、以前の解像度に戻る場合は、カーソルをダイアログの左端の桁に置き、◀ボタンを押してください。 設定は変更されず、「解像度」メニューに戻ります。 お知らせ ● すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合があります。

応用操作

設置メニュー

「メニュー機能の使い方」(33) に従い、「設置」メニューを表示してください。
「設置」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。



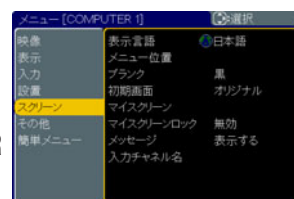
設定項目	操作内容
オートキーストン ☑ 実行	この機能は、「オートキーストン ☑ 実行」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶を押すと、キーストン（台形歪み）の自動調整を実行できます。 本機能では、キーストンの自動調整が一回動作します。本機の傾きを変えた場合は、再度実行してください。 お知らせ ●キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりすると、正しく補正できないことがあります。 ●この機能は、できるだけズーム調節を WIDE（大きく表示）に設定してお使いください。ズーム調節が TELE（小さく表示）側に設定されていると、過補正となることがあります。 ●本機がほぼ水平（前後方向に約± 3°以下）に設置されているときには、キーストンの自動調整は動作しません。 ●本機の傾きが（前後方向）約± 30°以上に設置されているときには、この機能は正しく動作しません。 ●この項目は、「その他」メニュー (49) の「セキュリティ」(54) - 「状態監視」を「有効」に設定 (57) しているときは選択できません。
キーストン ☑	カーソルボタン▲ / ▼で、キーストン（台形歪み）を調節できます。 画像の上側を小さく（+側） ↔ 画像の下側を小さく（-側） お知らせ ●キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●この項目は、「その他」メニュー (49) の「セキュリティ」(54) - 「状態監視」を「有効」に設定 (57) しているときは選択できません。
静 音	カーソルボタン▲ / ▼で、静音モードを切り替えられます。 標準モード ↔ 静音モード 「静音モード」を選択すると、本機の動作音を低減できます。 お知らせ ●静音モードでは画像の明るさもやや抑えられます。

設置メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
反転表示	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の反転表示モードを選択できます。 通常表示 ↔ 左右反転 ↔ 上下反転 ↔ 上下左右反転 ↑ 例  お知らせ ●状態監視機能を有効にした状態で反転表示モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。（「その他」メニュー（49）の「セキュリティ」（54）－「状態監視」（57）をご参照ください。）
音量	カーソルボタン▲ / ▼で、音量を調節できます。 大きく（＋側） ↔ 小さく（－側）
スピーカー	カーソルボタン▲ / ▼で内蔵スピーカーの有効／無効を選択できます。 有効 ↔ 無効 無効が選択されているときは、内蔵スピーカーが動作しません。
AUDIO	音声信号の入力端子と映像信号の入力端子の組み合わせを設定します。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する映像信号の入力端子を選択してください。 COMPUTER (IN) 1 ↔ COMPUTER (IN) 2 ↘ ↑ VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ COMPONENT (Y, Cb/Pb, Cr/Pr) (2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した映像信号の入力端子に組み合わせる音声信号の入力端子を設定してください。 1 ↔ 2 ↔ 3 ↔  ↑ 1 を選択：AUDIO IN1 端子が設定されます。 2 を選択：AUDIO IN2 端子が設定されます。 3 を選択：AUDIO IN3 (L, R) 端子が設定されます。  を選択：音声は出力されません。音量、MUTE 等のメニューも動作しません。 

スクリーンメニュー

「メニュー機能の使い方」(P33)に従い、「スクリーン」メニューを表示してください。
「スクリーン」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲／▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。



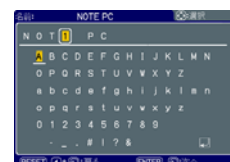
設定項目	操作内容
表示言語	カーソルボタン▲／▼で、メニュー表示言語を選択できます。 ENGLISH ⇄ FRANÇAIS ⇄ DEUTSCH ⇄ ESPAÑOL ⇄ ITALIANO NORSK ⇄ NEDERLANDS ⇄ PORTUGUÊS ⇄ 日本語 简体中文 ⇄ 繁體中文 ⇄ 한글 ⇄ SVENSKA ⇄ РУССКИЙ SUOMI ⇄ POLSKI ⇄ TÜRKÇE
メニュー位置	カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、メニュー位置を調節できます。 上 ↑ 左 ← → 右 ↓ 下 カーソルボタン▶を押しても操作は終了しません。 10 秒間何も操作しないか、もう一度 MENU ボタンを押すと終了します。
ブランク	カーソルボタン▲／▼で、ブランク画面を選択できます。 マイスクリーン ⇄ オリジナル ⇄ 青 ⇄ 白 ⇄ 黒 ブランク画面は BLANK ボタンを押したときに投映される映像です。 ■「マイスクリーン」：「マイスクリーン」(P47)で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」：本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「青」「白」「黒」：各色の無地画面が表示されます。 お知らせ ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で黒の無地画面に変わります。

スクリーンメニュー（つづき）

応用操作

スクリーンメニュー（つづき）

設定項目	操作内容										
メッセージ	カーソルボタン▲／▼で、メッセージモードを選択できます。 表示する ↔ 表示しない 「表示しない」を選択すると、以下のメッセージは表示されません。 <table border="0"> <tr> <td>「AUTO 実行中」</td><td>入力切替による入力信号表示</td></tr> <tr> <td>「信号が入力されていません」</td><td>「アスペクト」の変更による縦横比の表示</td></tr> <tr> <td>「信号は同期範囲外です」</td><td>「マイメモリー」ロード操作による表示</td></tr> <tr> <td>「検索中…」</td><td>MY BUTTON1/2 での「映像モード」の変更による表示</td></tr> <tr> <td>「信号検出中…」</td><td>FREEZE ボタンを押したときの「静止」ダイアログ</td></tr> </table> お知らせ ●「表示しない」に設定したときは、FREEZE ボタンを押しても忘れないように注意してください。	「AUTO 実行中」	入力切替による入力信号表示	「信号が入力されていません」	「アスペクト」の変更による縦横比の表示	「信号は同期範囲外です」	「マイメモリー」ロード操作による表示	「検索中…」	MY BUTTON1/2 での「映像モード」の変更による表示	「信号検出中…」	FREEZE ボタンを押したときの「静止」ダイアログ
「AUTO 実行中」	入力切替による入力信号表示										
「信号が入力されていません」	「アスペクト」の変更による縦横比の表示										
「信号は同期範囲外です」	「マイメモリー」ロード操作による表示										
「検索中…」	MY BUTTON1/2 での「映像モード」の変更による表示										
「信号検出中…」	FREEZE ボタンを押したときの「静止」ダイアログ										
入力チャンネル名	本機の入力端子に名前（チャンネル名）を割り当てることができます。 (1) カーソルボタン▲／▼で、チャンネル名を付けたい端子を選択してください。 (2) カーソルボタン▶（もしくは ENTER ボタン）を押すと、「入力チャンネル名」ダイアログが表示されます。ダイアログに従ってチャンネル名を入力してください。 ■チャンネル名を入力する 最初の行に現在のチャンネル名が表示されます。名前をまだ指定していないときは、最初の行は空白です。 カーソルボタン▲／▼／◀／▶で各文字を選択し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して入力してください。直前の文字を削除するには、RESET ボタンを押してください。 最大 16 文字の名前を入力できます。 ■チャンネル名を変更／削除する チャンネル名が表示されている行にカーソルをもっていき、カーソルボタン◀／▶で変更／削除する文字を選択します。文字を変更する場合はカーソルボタン▼で二行目以下にカーソルを戻し、文字を入力してください。削除する場合は、RESET ボタンを押してください。 ■チャンネル名を保存する 名前の入力が終わったら、一番下の行の  を選択して、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押します。 変更を保存せずに一つ前のメニューに戻るには、ESC ボタン、または操作パネルのカーソルボタン◀と INPUT ボタンを同時に、押します。 お知らせ ●カーソルがチャンネル名の先頭にあるときに RESET ボタンを押すと、変更を保存せずに一つ前のメニューに戻ります。										

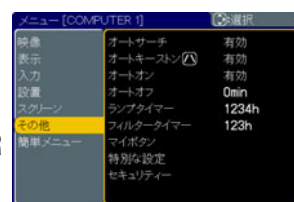


その他メニュー

「メニュー機能の使い方」(**33**) に従い、「その他」メニューを表示してください。
「その他」メニューでは下表の項目を操作することができます。

カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
オートサーチ	カーソルボタン▲／▼で、映像信号を自動検索する機能の有効／無効を設定できます。 有効 ↔ 無効 「有効」を選択すると、信号を受信できなくなったとき、自動的に他の端子からの映像信号を検索し始めます。正常な入力信号を検出すると、その映像が表示されます。 検索は、オートサーチ実行前に選択されていた入力端子から正常な入力信号を検出するまで、次の順序で行われます。 COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 ↑ ↓ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT(Y, Cb/Pr, Cr/Pr)
オートキーストン 	カーソルボタン▲／▼で、オートキーストン機能の有効／無効を設定できます。 有効 ↔ 無効 ■「有効」：本機の傾きを変更した際に、キーストン（台形歪み）を自動的に調整します。 ■「無効」：キーストン（台形歪み）の自動調整を実行するには、「設置」メニューの「オートキーストン実行」（44）を使用してください。 お知らせ ●天井からの吊り下げ使用のように、固定用途で本機を使用するときは、この機能は「無効」を選択することを推奨します。 ●この機能は「その他」メニュー（49）の「セキュリティ」（54）－「状態監視」を「有効」に設定（57）しているときは選択できません。
オートオン	カーソルボタン▲／▼で、オートオン機能の有効化／無効化を設定できます。 有効 ↔ 無効 「有効」に設定すると、本機の使用（ランプ点灯中）に、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ったあと、再度電源を接続したときに、STANDBY/ON ボタンの操作無しで電源が入り、ランプが自動的に点灯します。 お知らせ ●以下のいずれかの手順で電源を切った場合は、電源を再度接続しても、ランプは自動的に点灯しません。STANDBY/ON ボタンを押して電源を入れてください。 ・ STANDBY/ON ボタンでランプを消灯したとき。 ・ オートオフ機能が電源が切れたとき（50）。 ●オートオン機能で電源が入ってから、入力信号が検出されないまま以下の設定時間が経過すると、オートオフ機能が動作し、自動的に電源が切れます。 ・ 「オートオフ」時間が 1 ～ 99 に設定してある場合は設定した時間 ・ 「オートオフ」時間が 0 分（「オートオフ」無効）の場合は 30 分 ●上述の時間内にリモコンまたは本機の操作パネルのボタンを押したときには、その時点から再び設定時間が経過するまで、オートオフ機能は動作しません。

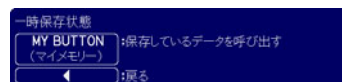
応用操作

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
オートオフ	カーソルボタン▲ / ▼で、信号がなくなってから自動的に電源を切る（ランプを消灯し、冷却動作を始める）までの待ち時間を設定できます。 長く（最長 99 分） ↔ 短く（最短 1 分、0 分：無効） 例 オートオフ 有効 1min オートオフ 無効 0min オートオフ機能は 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。0 に設定すると無効になります。「有効」に設定すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に電源が切れます。 お知らせ ●リモコンまたは本機の操作パネルのボタンを押したときは、その時点から再び設定時間が経過するまでオートオフ機能は動作しません。 ●手動で電源を切る方法については、「電源を切る」（25）をお読みください。
ランプタイマー	メニューに表示されている「ランプタイマー」の右側の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時からの現在までのランプの点灯時間を 1 時間単位で表示します。 カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、ランプタイマーを初期化することができます。 初期化する ← 初期化しない タイマーを初期化した後は、メニューの「ランプタイマー」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。 お知らせ ●一度カーソルボタン▲を押してランプタイマーを初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●ランプを交換したときは必ずランプタイマーを初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプタイマーの値は一致しません。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」（59, 60）をお読みください。
フィルタータイマー	メニューに表示されている「フィルタータイマー」の右側の値は、エアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時からの現在までの本機の稼動時間を 1 時間単位で表示します。 カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、フィルタータイマーを初期化することができます。 初期化する ← 初期化しない タイマーを初期化した後は、メニューの「フィルタータイマー」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。 お知らせ ●一度カーソルボタン▲を押してフィルタータイマーを初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●エアーフィルターを掃除または交換したときは、必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアーフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際のエアーフィルターの使用時間とフィルタータイマーの値が一致せず、また、エアーフィルターの掃除をお願いするメッセージ（80）が正しく表示されません。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルターを掃除／交換する」（61）をお読みください。

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
マイボタン	リモコン上の2つのMY BUTTON1/2に機能を割り当てることができます。 (1) カーソルボタン◀/▶で、設定するボタン（1または2）を選択してください。 1：MY BUTTON1 ↔ 2：MY BUTTON2 (2) カーソルボタン▲/▼で、マイボタンに割り当てる機能を設定してください。 ・COMPUTER1：COMPUTER IN1 端子からの信号を選択します。 ・COMPUTER2：COMPUTER IN2 端子からの信号を選択します。 ・COMPONENT：COMPONENT(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子からの信号を選択します。 ・S-VIDEO：S-VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・VIDEO：VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・インフォメーション：受信中の入力信号の情報を表示します（53）。 ・オートキーストン  実行：キーストンの自動調整を実行します（44）。 ・マイメモリー：「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います（37）。 ■マイメモリーを設定したときのMY BUTTON 動作 MY BUTTON1/2 を押したときの「映像」メニューの設定と、ロードしようとする設定が異なると、右のような操作表示が現れます。 現在の設定を変えたくない場合はカーソルボタン◀を押してください。 ロードを実行するには、もう一度MY BUTTON1/2 を押してください。 メモリーに保存されているデータがあると設定をロードし、メモリーの番号に従って右のような表示が現れます。MY BUTTON1/2 を押すたびに、保存されているデータを順次呼び出します。 4つのメモリーのいずれにも設定データが記憶されていないと右の表示が現れます。 ・映像モード：「映像モード」を変更します（34）。 ・フィルターリセット：フィルタータイマーの初期化確認ダイアログを表示します（50）。 ・音量＋：音量を上げます。 ・音量－：音量を下げます。



LOAD - 1

保存データ無し

応用操作

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
特別な設定	「その他」メニューで「特別な設定」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「特別な設定」メニューが表示されます。 カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選択してください。 ファン速度 ↔ オートアジャスト ↔ ゴースト ↔ フィルター掃除通知 ◀▶ ▶◀ 工場出荷設定 ↔ インフォメーション ↔ リモコン周波数 ↔ キーロック カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、その項目のダイアログが表示されます。
	カーソルボタン▲/▼で、冷却ファンの回転速度モードを選択できます。 高速 ↔ 標準 山岳地域などの高地でご使用の場合には「高速」に設定することをおすすめします。「高速」に設定すると本機のファンの回転速度を上げ、冷却効率を上げることができます。 お知らせ ●「高速」ではファンによる騒音が大きくなります。また、高地以外で設定すると、逆に部品（ランプなど）の信頼性に影響を与える恐れがあります。
	カーソルボタン▲/▼で、画面の自動調整を実行する際に自動的に調整、あるいは初期設定に戻す項目を設定できます。 詳細 ↔ 高速 ↔ 無効 自動的に調整される項目は、受信中の信号によって異なります（㊦30, 40）。 ■「詳細」：画面の自動調整を実行すると、各項目が自動的に調整されます。 ■「高速」：画面の自動調整を実行すると、自動的に調整される項目のうち、「水平サイズ」は初期設定に戻り、残りの項目は自動的に調整されます。 ■「無効」：画面の自動調整を実行すると、各項目が初期設定に戻ります。 ただし、DVD やビデオデッキからの映像信号を受信しているときに「入力」メニュー（㊦41）の「ビデオフォーマット」が「オート」に設定（㊦42）されていると、最適な信号方式の自動的な選択のみ実行されます。
	ゴーストを低減するよう R（赤）, G（緑）, B（青）各色を調節できます。 (1) カーソルボタン◀/▶で、調節する色を選択してください。 (2) カーソルボタン▲/▼で、ゴーストが見えなくなるように調節してください。
	カーソルボタン▲/▼で、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージが表示されるまでの時間を設定できます。 50h ↔ 100h ↔ 200h ↔ 300h ↔ 400h ◀▶ 無効 ↔ 800h ↔ 700h ↔ 600h ↔ 500h エアーフィルターを清潔に保てるよう、本機のご使用環境に合わせて設定してください。 「無効」以外を設定すると、フィルタータイマー（㊦50）の値が設定した時間に達したとき、エアーフィルターの掃除をお願いするメッセージ（㊦80）が表示されます。「無効」が設定されていると、このお掃除メッセージは表示されません。 お知らせ ●お掃除メッセージが表示されなくても、エアーフィルターは定期的に掃除してください。エアーフィルターがホコリなどでつまると、本機の内部温度が上がり過ぎて、故障や本機の寿命を縮める原因となることがあります。

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容	
特別な設定 （つづき）	キーロック	カーソルボタン▲ / ▼で、操作パネルのボタンをロック設定できます。 有効 ↔ 無効 「有効」を選ぶと、STANDBY/ON ボタン以外の操作パネルのボタンを押しても反応しなくなります。いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。 お知らせ ●リモコン操作には影響しません。
	リモコン周波数	リモコン受光部のリモコン信号受信周波数モードを設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、信号受信周波数モードを選択してください。 1：標準 ↔ 2：高 (2) ENTER ボタンまたは INPUT ボタンで有効／無効を切り替えてください。 ☒ (有効) ↔ ☐ (無効) チェックマークを付けた項目は有効になります。 「1：標準」と「2：高」の両方を無効にすることはできません。工場出荷時には両方とも有効になっています。リモコンが正常に機能しない場合、リモコンの設定（ 22）に合わせて、「1：標準」または「2：高」だけを有効にしてください。 お知らせ ●リモコンとリモコン受光部、両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。リモコンで設定されている信号周波数モード（1 または 2）が、リモコン受光部で有効となるように設定してください。
	インフォメーション	この機能は、「インフォメーション」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、現在の信号入力端子や、解像度、垂直周波数、受信信号名、信号方式（「ビデオフォーマット」の設定状態）などについての情報が表示されます。 入力インフォメーション COMPUTER 1 1024x768 @60Hz フレームロック 入力インフォメーション S-VIDEO PAL オート 入力インフォメーション COMPONENT 1080i @60Hz お知らせ ●「フレームロック」と表示されている場合は、「フレームロック」が「有効」に設定されていることを示します。 ●「インフォメーション」は、正常な入力信号を検出できないときには表示できません。
	工場出荷設定	カーソルボタン▲を押して、「初期化する」を選択すると、詳細メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。 初期化する ← 初期化しない お知らせ ●マイスクリーンパスワードが設定（ 55）されていない場合は、マイスクリーン画像もクリアされます。 ●「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」、「クロック位相」および「セキュリティ」は初期化されません。また、マイスクリーンパスワードが設定（ 55）されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。

応用操作

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティ	本機はセキュリティ機能を備えています。パスワード、暗証コードのお問い合わせに際し、お客様確認のため必要となりますので、保証書はかならず大切に保管してください。 「その他」メニューで「セキュリティ」を選択し、▶ボタンを押すと、「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。 (1) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、登録されているセキュリティパスワードを入力してください。 工場出荷時には、パスワードは 3675 が登録されています。 ■セキュリティパスワードを忘れた場合 「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログが表示されている間に、RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に、約 3 秒間押すと、「セキュリティパスワード／照合コード」ダイアログが表示されます。このダイアログには 10 桁のセキュリティパスワード照合コードが表示されています。 10 桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて カスタマーサービス部 TEL 052-811-5135 (9:00 ~ 17:00) までご連絡ください。確認後、セキュリティパスワードをご連絡いたします。 (2) カーソルを「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューが表示されます。 間違ったパスワードを入力した場合は、「セキュリティ／パスワードを入力してください」操作ガイドが再度現れます。 (3) 「セキュリティ」メニュー上で、カーソルボタン▲／▼で、操作したい項目を選択してください。 セキュリティパスワード変更 ↔ マイスクリーンパスワード ▲▶ 状態監視 ◀◀ 暗証コードロック ◀▶ カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、その項目のダイアログが表示されます。 お知らせ ●間違ったパスワードを 3 回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。 ●「セキュリティパスワード／照合コード」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。 ●セキュリティパスワードは変更できます（☞ 下記）。工場出荷時のパスワードはできるだけ早めに変更してください
セキュリティパスワード変更	セキュリティパスワードを変更することができます。 (1) 「セキュリティ／新パスワードを入力してください」ダイアログに、カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、新しいパスワードを入力してください。 (2) カーソルを「セキュリティ／新パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ／新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 (3) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。 (4) カーソルを「セキュリティ／新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶を押すと、新しいセキュリティパスワードが設定され、「セキュリティ／新パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。この間に新しいパスワードをメモしてください。 ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「セキュリティ」メニューに戻ります。 お知らせ ●セキュリティパスワードを忘れないようにしてください。

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティ （つづき）	マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上書きを防ぐことができます。 ■マイスクリーンパスワード機能を有効にする（パスワードを設定・登録する） マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニューの「マイスクリーン」、および「マイスクリーンロック」を操作できなくなり、「初期画面」が「マイスクリーン」に固定されます（47）。 (1) 「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(小) ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、パスワードを入力してください。 (3) カーソルを「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(小) ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 (4) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。 (5) カーソルを「マイスクリーン／パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイスクリーンパスワードが設定・登録され、「マイスクリーン／パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。 ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。 ■マイスクリーンパスワード機能を無効にする マイスクリーンパスワード機能を無効にすると、通常の操作が可能になります。 (1) 「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(大) ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、登録されているパスワードを入力すると、「マイスクリーンパスワード」は「無効」に設定され、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(大) ダイアログが閉じます。 ■マイスクリーンパスワードを忘れた場合 (1) 「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(大) ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。 (2) 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて カスタマーサービス部 TEL 052-811-5135 (9:00 ~ 17:00) までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。 お知らせ ●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。

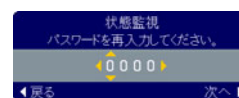
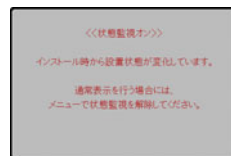
応用操作

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティー （つづき）	暗証コードロック機能で、本機の無断使用、いたずらを防止することができます。 ■暗証コードロック機能を有効にする（暗証コードを設定・登録する） 暗証コードロック機能を有効にすると、電源スイッチを入れて最初に電源を入れるたびに暗証コードを確認するダイアログが表示され、登録された暗証コードを入力しない限り、本機を使用できなくなります。ただし、この機能は、一度本機の電源を切った（25）あとで、再度電源を入れないと有効になりません。 (1) 「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶、および COMPUTER ボタン（または INPUT ボタン）で、4つのパートからなる暗証コードを入力してください。「暗証コードメニュー／暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 (3) 先に入力した暗証コードをもう一度入力してください。暗証コードが設定・登録され、「暗証コードロック」ダイアログに戻ります。 ■暗証コードロック機能を無効にする 暗証コードロック機能を無効にすると、本機は通常どおりに起動します。 (1) 「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。 (2) 登録された暗証コードを入力すると、「暗証コードロック」は「無効」に設定され、「暗証コードロック」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログが閉じます。 ■暗証コードを忘れた場合 (1) 本機の電源を入れるか、もしくは「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログを表示させてください。 (2) このダイアログが表示されている間に RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に、約 3 秒間押すと、「暗証コードメニュー／照合コード」ダイアログが表示されます。 このダイアログには 10 桁の暗証コード照合コードが表示されています。 (3) 10 桁の暗証コード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて カスタマーサービス部 TEL 052-811-5135 (9:00 ~ 17:00) までご連絡ください。確認後、暗証コードをご連絡いたします。 お知らせ ●暗証コードを忘れないようにしてください。 ●各「暗証コードメニュー」が表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。ただし、本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログは、正しい暗証コードを入力するか、ランプが消灯するまで表示されます。 ●本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログで、間違った暗証コードを入力すると、ダイアログが再表示されます。間違った暗証コードを 3 回入力すると、ランプが消灯します。その後は、暗証コードの入力を間違えるたびに電源が切れます。また、ダイアログが表示されてから正しい暗証コードを約 5 分間以内に入力しない場合も、ランプが消灯します。

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティ （つづき）	状態監視 本機の設置状態が変更されたときに状態監視のアラームを表示し、本機を、記録されている元の状態に戻すか、あるいはこの機能を無効にしない限り本機を使用できなくすることができます。また、キーストンの調節状態も変更できなくすることができます。 本機を移動または再設置した場合、アラームが表示されることがありますのでご注意ください。 ■状態監視機能を有効にする（パスワードを設定・登録する） 状態監視機能を有効にすると、本機の電源を入れたときの角度（前後の傾き）、反転表示モード（45）が、記録されている設定と異なると、状態監視のアラームが表示され、本機は入力信号を表示しなくなります。また、キーストンの調節機能（31, 34, 44, 49）も無効になります。 この機能は、一度本機の電源を切った（25）あとで、再度電源を入れないと有効になりません。ただし、キーストンの調節機能は、本機の電源を切らなくても、「状態監視」が「有効」に設定された時点で、無効になります。 (1) 「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、現在の角度（前後の傾き）、反転表示モード（45）が記録され、「状態監視／パスワードを入力してください」(小)ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、パスワードを入力してください。 (3) カーソルを「状態監視／パスワードを入力してください」(小)ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視／パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。 (4) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。 (5) カーソルを「状態監視／パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、状態監視パスワードが設定・登録され、「状態監視／パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。 ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「状態監視」ダイアログに戻ります。 ■状態監視機能を無効にする 状態監視機能を無効にすると、状態監視のアラームが表示されなくなり、通常の操作が可能になります。 (1) 「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「状態監視／パスワードを入力してください」(大)ダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、登録されているパスワードを入力すると、「状態監視」は「無効」に設定され、「状態監視」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「状態監視／パスワードを入力してください」(大)ダイアログが閉じます。 お知らせ ●状態監視のパスワードを忘れないようにしてください。 ●「状態監視」ダイアログで「有効」を選択したときに、本機が安定した状態で設置されていないと、この機能は正常に動作しません。 ●状態監視のアラームが表示されてから約5分が経過すると、ランプが消灯します。



応用操作

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容	
セキュリティ （つづき）	状態監視 （つづき）	■状態監視パスワードを忘れた場合 (1)「状態監視」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「状態監視／パスワードを入力してください」（大）ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁の状態監視パスワード照合コードが表示されています。 (2) 10 桁の状態監視パスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて カスタマーサービス部 TEL 052-811-5135（9:00 ～ 17:00） までご連絡ください。確認後パスワードをご連絡いたします。

点検とお手入れ

ランプを交換する

ランプについてのご注意



警告



感電注意



高温注意



高圧注意

本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです。

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命を終える特性があります。寿命の長さはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。

▶ランプが破裂すると、本機内部にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスが本機の排気口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

使用済みランプは正しく廃棄する

本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

ランプが破裂したら、使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する

万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。

▶飛び散ったガラス片によって、けがや本機の内部を傷つける原因となることがありますので、お客様によるプロジェクター内部の清掃やランプ交換はおやめください。

▶換気を十分にいて、本機の排気口から排出されるガスを吸い込んだり、目、鼻や口に入ったりしないようにご注意ください。

ランプを交換するまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待つて、ランプおよび本機内部を十分に冷ましてください。高温状態での取扱いはやけどや破裂の原因となります。



天吊りや高所への設置状態では、本機のランプカバーを開けない

万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。

ランプカバーを外した状態で本機を使用しない

ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。



ランプは取扱いに注意し、正しく使用する

ランプは指定のものをご使用ください（**60**）。ランプを交換するときは、本書に指定の交換用ランプと型名が一致することを予めご確認ください。また、ランプに衝撃を加えたり、ランプを傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱ってください。

▶古い（ご使用済み）ランプの再利用は、ランプの破裂の原因となりますのでおやめください。

▶ランプを長時間で使用になると映像が暗くなったり、ランプが破裂したり点灯しなくなる場合があります。映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりしたらお早目に交換してください。

▶ランプがご使用開始後短時間で破裂した場合は、ランプ以外の電氣的障害をとまなっている場合があります。このような場合は、販売店にその旨をご相談ください。

▶ランプ交換の際は、エアーフィルターも交換してください（**61**）。本機の交換用ランプに付属のエアーフィルターをご使用いただけます。

長くお使いいただくために

ランプの交換方法

ランプは寿命部品です。使用時間の経過にともない、徐々に映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。また、ランプの寿命は個体差や使用条件によって大きなばらつきがあり、ご使用開始から比較的短期間で破裂したり、不点灯となる場合もあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。交換用のランプは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

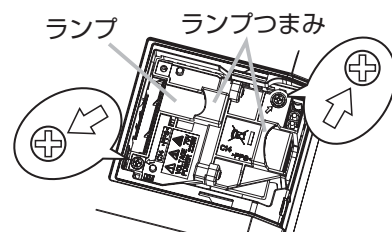
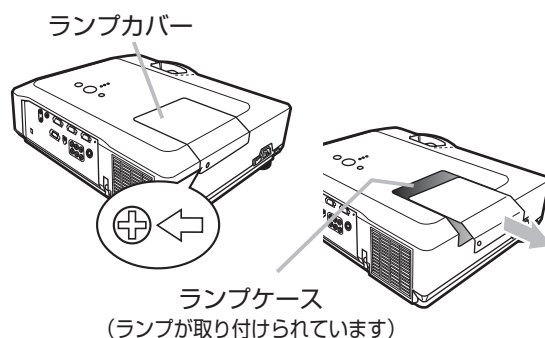
交換用ランプ：DT00841

また、ランプを交換するときは、エアーフィルターも交換してください。本機の交換用ランプをご購入になると、本機用のエアーフィルターが付属されています。

1. 本機の電源を切って（**25**）電源プラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてください。
2. 販売店にご連絡頂き、ランプの交換作業を依頼されるか、新しいランプをご購入ください。
但し、以下の場合は、必ず作業を販売店にご依頼ください。お客様による交換作業は危険ですの
でおやめください。
 - ・ランプが破裂した、あるいは破裂したおそれがある
 - ・本機を天吊りなど、高所に設置している

＜ご自分で交換する場合＞

3. 右図を参考に、ランプカバーのネジ（**4**）を緩めて、プロジェクター本体からランプカバーを外してください。
4. ランプを固定している 2 つのネジ（**5**、**6**）を緩め、ランプつまみを持って、まっすぐ上にランプ（ランプケース）をゆっくり引き出してください。
5. 新しいランプを前のランプと同じように入れ、緩めた 2 つのネジを、もとのように締めてください。
6. ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ（**4**）を締め、プロジェクター本体に固定してください。
7. 本機の電源を入れ、「その他」メニュー（**49**）の「ランプタイマー」（**50**）を使ってランプタイマーを初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



お守りください

ランプを外した状態で本機の内部を触らない

故障、映像不良の原因となることがあります。

ランプタイマーの初期化は正しく行ってください

ランプタイマーはランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時から現在までの、本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。ランプタイマーをランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプタイマーの値が一致しません。

▶ランプを交換したら必ずランプタイマーを初期化してください。ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。

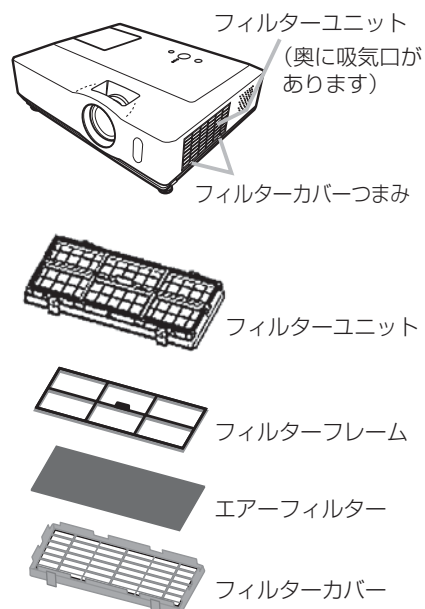
エアフィルターを掃除 / 交換する

エアフィルターは定期的にお手入れしてください。エアフィルターの掃除をお願いするメッセージが表示されたときや、TEMP インジケータが赤く点灯（**14, 82**）した場合は、できるだけ早くお手入れしてください。

エアフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。あらかじめ交換用のエアフィルターをご用意いただくことをお勧めします。交換用のエアフィルターは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用エアフィルター： MU04951

1. 本機の電源を切って（**25**）電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. フィルターユニットとその周辺を、掃除機で掃除してください。
3. フィルターユニットをプロジェクター本体から外します。フィルターカバーのつまみを持って手前に引き上げるようにしてください。
4. プロジェクター本体のフィルターユニットがついていた部分（吸気口）、およびエアフィルターをフィルターフレームの側（本体に取り付けたとき吸気口側）から、掃除機で掃除してください。掃除機でエアフィルターを吸い込まないように、ご注意ください。新しいエアフィルターに交換した場合は、エアフィルターをフィルターカバーとフィルターフレームではさみ、フィルターユニットをもとのように組み立ててください。
5. フィルターユニットをもとのように本体に取り付けてください。
6. 本機の電源を入れ、「簡単メニュー」（**34**）の「フィルタータイマー」（**35**）を使ってフィルタータイマーを初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



⚠ 警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

エアフィルターをお手入れするまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

エアフィルターをお手入れするまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。高温状態でのご扱いはやけどの原因となります。



エアフィルターは正しく使用し、定期的にお手入れする

エアフィルターがほこりや汚れで詰まったり、正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。エアフィルターは定期的にお手入れしてください。

- ▶ エアフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、新しいエアフィルターと交換してください。その際、必ず指定のエアフィルターをご使用ください。
- ▶ エアフィルターやフィルターカバー、フィルターユニットを外したまま使用しないでください。

お守りください

フィルタータイマーの初期化は正しく行ってください

フィルタータイマーはエアフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時点から現在までの、本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。フィルタータイマーをエアフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際のエアフィルターの使用時間とフィルタータイマーの値が一致せず、エアフィルターの掃除をお願いするメッセージも正しく表示されません。

- ▶ エアフィルターを掃除または交換したら、必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアフィルターを掃除も交換もせずにフィルタータイマーを初期化しないでください。

長くお使いいただくために

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

レンズが傷ついていたたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。

1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2. 本機が十分に冷えていることを確認し、市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で、レンズを軽く拭いてください。レンズを傷つけないように、また、素手で触らないようにご注意ください。

キャビネット（本機外装）とリモコンのお手入れ

1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2. 本機が十分に冷えていることを確認し、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水、または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

⚠ 警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

お手入れのまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。
▶使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は特に高温になります。やけどの原因となることがありますのでご注意ください。



ランプ点灯中はレンズをのぞかない

ランプの点灯中はレンズから強い光が投射されています。視力障害などの原因となりますので絶対にのぞかないでください。

本機内部に水や洗剤を入れない

万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。

▶スプレーはご使用にならないでください。

⚠ 注意



本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない

表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。また、水、水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。

▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。



内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する

お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

レンズ、キャビネットおよびリモコンを、硬いもので傷つけない

技術情報

パソコン信号について

対応信号例

解像度 (水平 x 垂直)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格	信号モード
720 x 400	37.9	85.0	VESA	TEXT
640 x 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 x 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 x 480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)
640 x 480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)
800 x 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 x 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 x 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 x 600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)
800 x 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 x 624	49.7	74.5		Mac 16" mode
1024 x 768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)
1024 x 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 x 768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)
1024 x 768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)
1152 x 864	67.5	75.0	VESA	1152 x 864 (75Hz)
1280 x 960	60.0	60.0	VESA	1280 x 960 (60Hz)
1280 x 1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)
1280 x 1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)
1280 x 1024	91.1	85.0	VESA	SXGA (85Hz)
1600 x 1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)
1280 x 768	47.7	60.0	VESA	W-XGA (60Hz)
1400 x 1050	65.2	60.0	VESA	SXGA+ (60Hz)

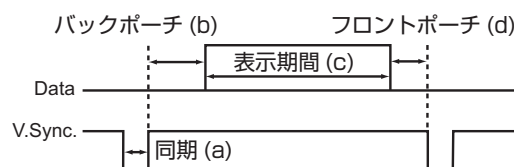
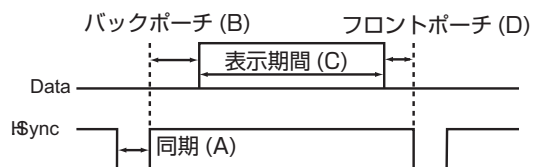
お知らせ

- 本機とコンピュータを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- コンピュータによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご参照下さい。
- 本機ではUXGA（1600 × 1200）の信号まで表示することができますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
- 画面の自動調整機能は、入力信号によって正しく動作しない場合があります。
- SYNC ON G 信号、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。

長くお使いいただくために

初期設定信号

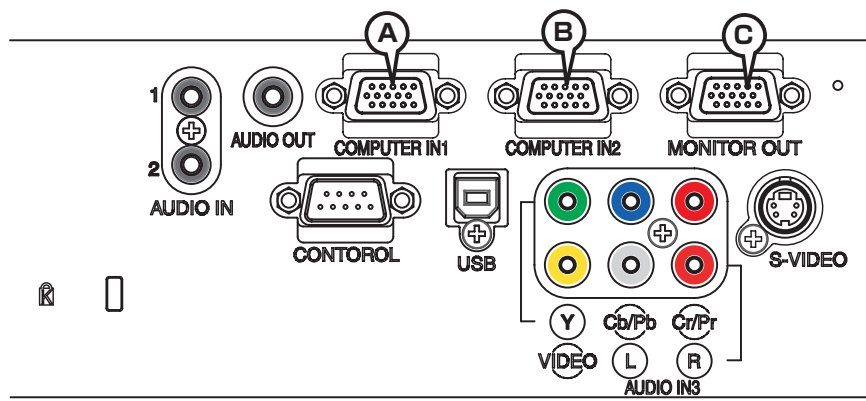
本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じて「表示」メニューの「垂直位置」および「水平位置」を調節（**39**）してください。



パソコン／信号源	水平信号タイミング (μ s)			
	(A)	(B)	(C)	(D)
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
VGA (72Hz)	1.3	4.1	20.3	0.8
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16" mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152 x 864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280 x 960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
SXGA (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
SXGA (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.1
SXGA (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
UXGA (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4
W-XGA (60Hz)	1.7	2.5	16.0	0.8
SXGA+ (60Hz)	1.2	2.0	11.4	0.7

パソコン／信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16" mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152 x 864 (75Hz)	3	32	864	1
1280 x 960 (60Hz)	3	36	960	1
SXGA(60Hz)	3	38	1024	1
SXGA (75Hz)	3	38	1024	1
SXGA (85Hz)	3	44	1024	1
UXGA (60Hz)	3	46	1200	1
W-XGA (60Hz)	3	23	768	1
SXGA+ (60Hz)	3	33	1050	1

入出力信号端子について



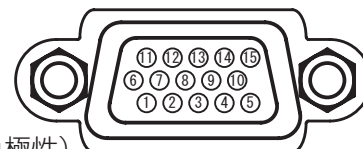
① COMPUTER IN1, ② COMPUTER IN2, ③ MONITOR OUT

D-sub 15 ピン ミニシュリンクジャック

映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p（正極性）、
75 Ω 終端

水平／垂直同期信号（セパレートシンク）：TTL レベル（正極性／負極性）

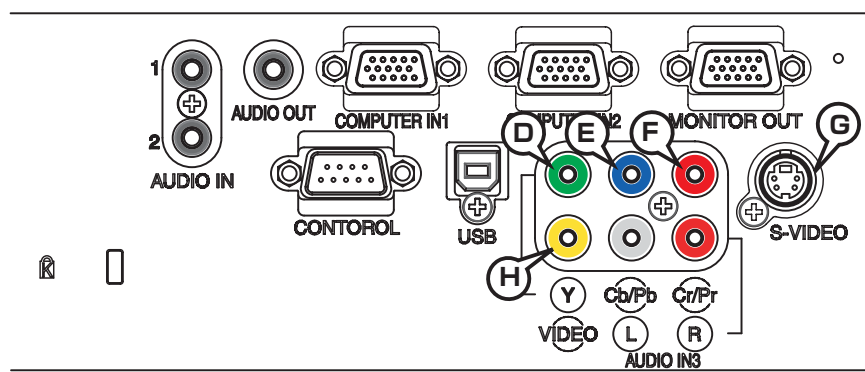
複合同期信号（コンポジットシンク）：TTL レベル



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号（赤）	6	接地（赤）	11	—
2	映像信号（緑）	7	接地（緑）	12	①：SDA (DDC データ) ②／③：—
3	映像信号（青）	8	接地（青）	13	水平同期信号／複合同期信号．
4	—	9	—	14	垂直同期信号
5	接地	10	接地	15	①：SCL (DDC クロック) ②／③：—

長くお使いいただくために

入出力信号端子について（つづき）



COMPONENT VIDEO ㉔ Y, ㉕ Pb/Cb, ㉖ Pr/Cr

RCA ジャック×3

信号方式：525i(480i), 525p(480p), 625i(576i), 750p(720p), 1125i(1080i)

端子	信号
Y	コンポーネントビデオ Y 1.0 ± 0.1Vp-p, 75 Ω終端, コンポジット同期
Pb/Cb	コンポーネントビデオ CB / RB 0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω終端
Pr/Cr	コンポーネントビデオ CP / PR 0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω終端

㉗ S-VIDEO

ミニ DIN4 ピンジャック

信号方式：NTSC, PAL, SECAM



ピン No.	信号
1	C (色差信号)：アナログ 0.286Vp-p(NTSC, burst)、75 Ω終端 アナログ 0.300Vp-p (PAL, SECAM, burst)、75 Ω終端
2	Y (輝度信号)：アナログ 1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端
3	接地
4	接地

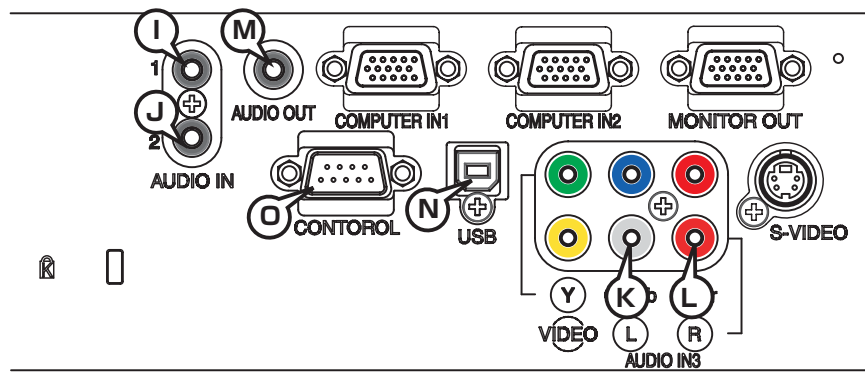
㉘ VIDEO

RCA ジャック×1

信号方式：NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43

入力信号：1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端

入出力信号端子について（つづき）



① AUDIO IN1, ② AUDIO IN2

φ 3.5 ステレオミニジャック

入力信号：200mVrms、47k Ω終端

AUDIO IN3 ③ L, ④ R

RCA ジャック×2

入力信号：200mVrms、47k Ω終端

⑤ AUDIO OUT

φ 3.5 ステレオミニジャック

入力信号：200mVrms、出力インピーダンス 1k Ω

⑥ USB

USB (B) ジャック

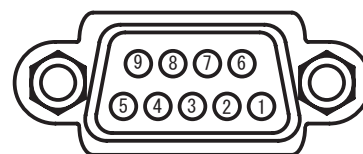


ピン No.	信号
1	+5V
2	- データ
3	+ データ
4	接地

⑦ CONTROL

D-sub 9 ピン プラグ

RS-232C 通信については、
次章「RS-232C 通信について」をご参照下さい。

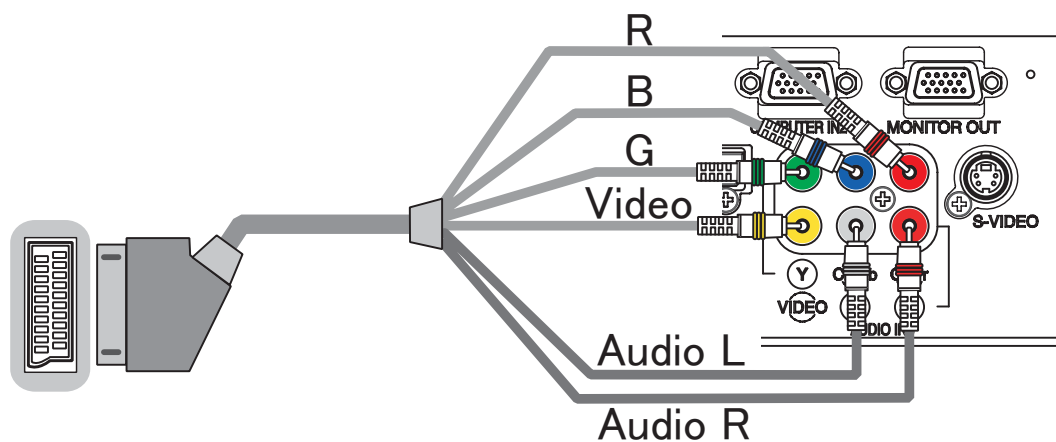


ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	—	4	—	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	—	9	—

長くお使いいただくために

入出力信号端子について（つづき）

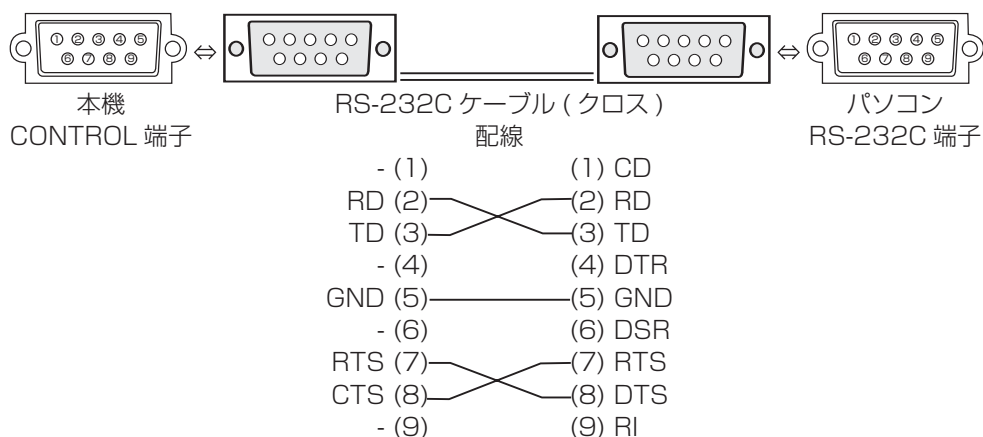
SCART RGB 信号の入力について



本機に SCART RGB 信号を入力するには、SCART-RCA 変換ケーブルをご使用になり、上図のように接続してください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店、最寄りの弊社支店または営業所（☎88）にご相談下さい。

RS-232C 通信について



ケーブルの接続

1. 本機とパソコンの電源を切ってください。
2. 本機の CONTROL 端子とコンピュータの RS-232C 端子を RS-232C ケーブル (クロス) で接続してください。ケーブルには上図の配線仕様のものをお使いください。
3. コンピュータの電源を入れ、コンピュータが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。

通信設定

19200bps, 8N1

1. プロトコル構成
ヘッダ (7 バイト) + コマンドデータ (6 バイト)
2. ヘッダ
BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_high
CRC_low : コマンドデータに対する CRC フラグ下位 1 バイト
CRC_high : コマンドデータに対する CRC フラグ上位 1 バイト
3. コマンドデータ

コマンドデータの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1)

Action	Classification	Content
1	SET	Change setting to desired value.
2	GET	Read projector internal setup value.
4	INCREMENT	Increment setup value by 1
5	DECREMENT	Decrement setup value by 1
6	EXECUTE	Run a command.

長くお使いいただくために

RS-232C 通信について (つづき)

3. コマンドデータ (つづき)

本機の状態を問い合わせる場合 (Get command)

- (1) コンピュータから質問コードヘッダ + コマンドデータ ('02H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は 回答コード '1DH' + data(2byte) をコンピュータへ返します。

本機の設定を変更する場合 (Set command)

- (1) コンピュータから設定コードヘッダ + コマンドデータ ('01H' + '00H' + type(2bytes) + セットアップコード (2 bytes)) を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を変更します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

本機の設定をデフォルトにする場合 (Reset Command)

- (1) コンピュータからデフォルト設定コードヘッダ + コマンドデータ ('06H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は指定された設定コードをデフォルトに変えます。
- (3) 本機は回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

本機の設定値を増やす場合 (Increment command)

- (1) コンピュータから増加設定コードヘッダ + コマンドデータ ('04H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を増加します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

本機の設定値を減らす場合 (Decrement command)

- (1) コンピュータから減少設定コードヘッダ + コマンドデータ ('05H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を減少します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

本機が受信したコマンドを理解できない場合

本機が受信したコマンドを理解できない場合は、本機はエラーコード '15H' をコンピュータへ送信します。

まれに、本機がコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合受信コマンドは実行されず、エラーコード '15H' をコンピュータへ送信します。エラーコード '15H' を受信した場合は再度同じコマンドを送信してください。

本機が受信したコマンドを実行できない場合

本機が受信したコマンドを実行できない場合は、本機はエラーコード '1CH' + 'xxxxH' をコンピュータへ送信します。

なお、必要なコマンドコード長より長い場合は、本機は余分なコードを無視します。

逆に、必要なコマンドコード長より短い場合、本エラーコードをコンピュータへ送信します。

お知らせ

- 本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 回答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- 本機の電源スイッチを入れたとき、およびランプ点灯後に本機からテスト用のデータが出力されますが無視してください。
- ウォームアップ中はコマンドを受信できません。

RS-232C コマンド一覧

Names	Operation Type		Header				Command Data		
							CRC	Action	Type
Power	Set	Turn off	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		Turn on	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
		[Example return] 00 00 01 00 02 00 [Off] [On] [Cool down]							
Input Source	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
	VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00	
	Get		BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
Error Status	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
		[Example return] 00 00 01 00 02 00 03 00 [Normal] [Cover error] [Fan error] [Lamp error] 04 00 05 00 06 00 07 00 [Temp error] [Air flow error] [Lamp time error] [Cold error] 08 00 [Filter error]							
BRIGHTNESS	Get		BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
BRIGHTNESS Reset	Execute		BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
CONTRAST	Get		BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
CONTRAST Reset	Execute		BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00
PICTURE MODE	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00
		CINEMA	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00
		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00
		BOARD(BLACK)	BE EF	03	06 00	E3 EF	01 00	BA 30	20 00
		BOARD(GREEN)	BE EF	03	06 00	73 EE	01 00	BA 30	21 00
		WHITEBOARD	BE EF	03	06 00	83 EE	01 00	BA 30	22 00
		DAYTIME	BE EF	03	06 00	E3 C7	01 00	BA 30	40 00
	Get		BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30	00 00
		[Example return] 00 00 01 00 04 00 10 00 [Normal] [Cinema] [Dynamic] [Custom] 20 00 21 00 22 00 40 00 [BOARD(BLACK)] [BOARD(GREEN)] [WHITEBOARD] [DAY TIME]							
GAMMA	Set	#1 DEFAULT	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		#1 CUSTOM	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		#2 DEFAULT	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		#2 CUSTOM	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		#3 DEFAULT	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		#3 CUSTOM	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		#4 DEFAULT	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		#4 CUSTOM	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		#5 DEFAULT	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		#5 CUSTOM	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		#6 DEFAULT	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
		#6 CUSTOM	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type	Header				Command Data		
					CRC	Action	Type	Setting Code
User Gamma Pattern	Set	Off	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30 00 00
		9 step gray scale	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30 01 00
		15 steps gray scale	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30 02 00
		Ramp	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30 03 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30 00 00
User Gamma Point 1	Get		BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30 00 00
User Gamma Point 2	Get		BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30 00 00
User Gamma Point 3	Get		BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30 00 00
User Gamma Point 4	Get		BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30 00 00
User Gamma Point 5	Get		BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30 00 00
User Gamma Point 6	Get		BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30 00 00
User Gamma Point 7	Get		BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30 00 00
User Gamma Point 8	Get		BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30 00 00
COLOR TEMP	Set	HIGH	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30 03 00
		CUSTOM-1 (HIGH)	BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30 13 00
		MID	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30 02 00
		CUSTOM-2 (MID)	BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30 12 00
		LOW	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30 01 00
		CUSTOM-3 (LOW)	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30 11 00
		Hi-BRIGHT-1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30 08 00
		CUSTOM-4 (Hi-BRIGHT-1)	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30 18 00
		Hi-BRIGHT-2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30 09 00
		CUSTOM-5 (Hi-BRIGHT-2)	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30 19 00
		Hi-BRIGHT-3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30 0A 00
		CUSTOM-6 (Hi-BRIGHT-3)	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30 1A 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30 00 00
COLOR TEMP GAIN R	Get		BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30 00 00
COLOR TEMP GAIN G	Get		BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30 00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30 00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30 00 00

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type		Header			Command Data			
						CRC	Action	Type	Setting Code
COLOR TEMP GAIN B	Get		BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00
COLOR TEMP OFFSET R	Get		BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00
COLOR TEMP OFFSET G	Get		BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00
COLOR TEMP OFFSET B	Get		BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00
COLOR	Get		BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
COLOR Reset	Execute		BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
TINT	Get		BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00
TINT Reset	Execute		BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
SHARPNESS	Get		BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
SHARPNESS Reset	Execute		BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
MY MEMORY Load	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
MY MEMORY Save	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
PROGRESSIVE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		FILM	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
VIDEO NR	Set	LOW	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		MID	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		HIGH	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
Get		BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00	
ASPECT	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		14:9	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	08 20	09 00
		SMALL	BE EF	03	06 00	FE D1	01 00	08 20	02 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
	Get		BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type		Header				Command Data		
							CRC	Action	Type
OVER SCAN	Get		BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00
OVER SCAN Reset	Execute		BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00
V POSITION	Get		BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
V POSITION Reset	Execute		BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00
H POSITION	Get		BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
H POSITION Reset	Execute		BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00
H PHASE	Get		BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
H SIZE	Get		BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
H SIZE Reset	Execute		BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
AUTO ADJUST	Execute		BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
COLOR SPACE	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00
C-VIDEO FORMAT	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00
S-VIDEO FORMAT	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	12 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	86 74	01 00	12 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	16 75	01 00	12 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	16 70	01 00	12 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	26 77	01 00	12 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	12 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	76 74	01 00	12 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 76	02 00	12 22	00 00
FRAME LOCK	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	CB D6	01 00	14 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	5B D7	01 00	14 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	F8 D6	02 00	14 30	00 00

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type		Header				Command Data		
							Action	Type	Setting Code
COMPUTER IN1	Set	SYNC ON G ON	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
		SYNC ON G OFF	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00
COMPUTER IN2	Set	SYNC ON G ON	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
		SYNC ON G OFF	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
KEYSTONE V	Get		BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
KEYSTONE V Reset	Execute		BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
AUTO KEYSTONE EXECUTE	Execute		BE EF	03	06 00	E5 D1	06 00	0D 20	00 00
WHISPER	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		WHISPER	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
MIRROR	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		H:INVERT	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		V:INVERT	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		H&V:INVERT	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00
VOLUME-COMPUTER1	Get		BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00
VOLUME-COMPUTER2	Get		BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00
VOLUME-COMPONENT	Get		BE EF	03	06 00	01 CC	02 00	65 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	67 CC	04 00	65 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B6 CD	05 00	65 20	00 00
VOLUME-S-Video	Get		BE EF	03	06 00	75 CD	02 00	62 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	13 CD	04 00	62 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C2 CC	05 00	62 20	00 00
VOLUME-Video	Get		BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	86 CC	05 00	61 20	00 00
MUTE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
SPEAKER	Set	TURN ON	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type		Header				Command Data		
						CRC	Action	Type	Setting Code
AUDIO-COMPUTER1	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	0E DD	01 00	30 20	03 00
		Turn off	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00
AUDIO-COMPUTER2	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	3E DC	01 00	34 20	03 00
		Turn off	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00
AUDIO-COMPONENT	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	A2 DC	01 00	35 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	52 DC	01 00	35 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	C2 DD	01 00	35 20	03 00
		Turn off	BE EF	03	06 00	32 DD	01 00	35 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	01 DD	02 00	35 20	00 00
AUDIO-S-VIDEO	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	D6 DD	01 00	32 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	26 DD	01 00	32 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	B6 DC	01 00	32 20	03 00
		Turn off	BE EF	03	06 00	46 DC	01 00	32 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 DC	02 00	32 20	00 00
AUDIO-VIDEO	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	F2 DC	01 00	31 20	03 00
		Turn off	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20	00 00
IR REMOTE FREQ. NORMAL	Set	Off	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
		On	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26	00 00
IR REMOTE FREQ.HIGH	Set	Off	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
		On	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26	00 00

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type	Header					Command Data		
						CRC	Action	Type	Setting Code
LANGUAGE	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		简体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
		TÜRKÇE	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00
	Get		BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00
MENU POSITION H	Get		BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
MENU POSITION H Reset	Execute		BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00
MENU POSITION V	Get		BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
MENU POSITION V Reset	Execute		BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
BLANK	Set	MyScreen	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		ORIGINAL	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		BLUE	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		WHITE	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		BLACK	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
BLANK On/Off	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
START UP	Set	MyScreen	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		ORIGINAL	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
MyScreen LOCK	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
MESSAGE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00
AUTO SEARCH	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

Names	Operation Type		Header			Command Data			
						CRC	Action	Type	Setting Code
AUTO KEYSTONE	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	EA D1	01 00	0F 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	7A D0	01 00	0F 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	D9 D1	02 00	0F 20	00 00
AUTO ON	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00
AUTO OFF		Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
LAMP TIME		Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
LAMP TIME Reset		Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
FILTER TIME		Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
FILER TIME Reset		Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00
MY BUTTON-1		COMPUTER1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	6A 30	01 00	00 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	5A 32	01 00	00 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		INFORMATION	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		AUTO KEYSTONE EXECUTE	BE EF	03	06 00	6A 3F	01 00	00 36	11 00
		MY MEMORY	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		PICTURE MODE	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		FILTER RESET	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		VOLUME +	BE EF	03	06 00	CA 3C	01 00	00 36	17 00
		VOLUME -	BE EF	03	06 00	3A 39	01 00	00 36	18 00
		Get	BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00
MY BUTTON-2		COMPUTER1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	96 31	01 00	01 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	A6 33	01 00	01 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		INFORMATION	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		AUTO KEYSTONE EXECUTE	BE EF	03	06 00	96 3E	01 00	01 36	11 00
		MY MEMORY	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		PICTURE MODE	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		FILTER RESET	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		VOLUME +	BE EF	03	06 00	36 3D	01 00	01 36	17 00
		VOLUME -	BE EF	03	06 00	C6 38	01 00	01 36	18 00
		Get	BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00
MAGNIFY		Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00
FREEZE	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		FREEZE	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00

故障かなと思ったら

⚠ 警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする、などの異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。その後、煙やにおい、音などが止まったことを確認し、販売店にご連絡ください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店に相談する

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

また、お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

- ▶ 内部に異物や液体（金属や水）が入った
- ▶ 落とした、強い衝撃をあたえた
- ▶ 本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある

ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」（**83～11**）をお読みください。

異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

その他の問題が起きた場合は、修理を依頼される前に、以下の「一括して初期設定にもどす」、「メッセージ表示について」、「インジケータ表示について」、「シャットダウンスイッチを使う」、「故障と間違えやすい現象について」をご確認いただき、必要と思われる処置を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店、最寄りの弊社支店または営業所（**88**）にご相談ください。

一括して初期設定にもどす

誤って本機のメニュー設定を行い、元に戻せなくなったときには、一括初期化機能をご使用ください。「その他」メニュー（**49**）の「特別な設定」（**52**）－「工場出荷設定」で「初期化する」を選択する（**53**）と、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。

お知らせ

- マイスクリーンパスワードが設定（**55**）されていない場合は、マイスクリーン画像もクリアされます。
- マイスクリーンパスワードが設定されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。
- 「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」、「クロック位相」および「セキュリティ」は、一括初期化機能では初期化されません。「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」を初期化するには、個別に RESET ボタンを押すなどの初期化操作を行ってください。

長くお使いいただくために

メッセージ表示について

本機の電源を入れたときに、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。

処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

メッセージ	内 容
信号が入力されていません ***	入力信号が見つかりません。 以下のことをご確認ください。 ・ 信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ (P18) ・ 信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
信号は同期範囲外です *** fH ** kHz fV ** Hz	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。 以下のことをご確認ください。 ・ 入力している信号は本機の仕様 (P63) に合っていますか？ ・ 信号源（DVD プレーヤ、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
吸気口をチェックしてください	内部の温度が上昇しています。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上冷ましてから、以下のことを確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ 吸気口、排気口はふさがっていませんか？ (P13) ・ エアークフィルタは汚れていませんか？ (P13, 61) ・ 周囲温度が 35℃ を超えていませんか？ 再度電源を入れたときに左記のメッセージがまだ表示される場合は、「その他」メニュー (P49) の「特別な設定」－「ファン速度」を、「高速」に設定 (P52) してみてください。
ご注意 前回のエアークフィルタの掃除から、 ***時間以上経過しました。 エアークフィルタの掃除をお願いします。 エアークフィルタ掃除後、 フィルタタイマをリセットしてください。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。	エアークフィルタのお手入れ時期です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待つて十分に冷ましてから、エアークフィルタを掃除または交換 (P61) して、もう一度電源を入れてください。エアークフィルタを掃除または交換したら、「その他」メニュー (P49) の「フィルタタイマ」 (P50) を使って、忘れずにフィルタタイマを初期化してください。

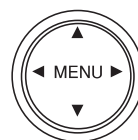
インジケータ表示について

POWER インジケータ、LAMP インジケータ、TEMP インジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。

処置後もインジケータが同様に点灯、点滅したり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は、販売店にご相談ください。

LAMP インジケータ —  LAMP
TEMP インジケータ —  TEMP
POWER インジケータ —  POWER

STANDBY/ON



POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
橙色の点灯	消 灯	消 灯	本機はスタンバイ状態です。 この状態で電源を入れる（ランプを点灯させる）、または電源スイッチを切ることができます。（ 図25 ）
緑色の点滅	消 灯	消 灯	本機はウォームアップ中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消 灯	消 灯	本機は通常の動作状態です。
橙色の点滅	消 灯	消 灯	本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
赤色の点滅	—	—	不具合が見つかったため、本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMP インジケータおよび TEMP インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点灯	消 灯	ランプが点灯しない、または本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ 吸気口、排気口はふさがっていませんか？（ 図13 ） ・ エアフィルターは汚れていませんか？（ 図13, 61 ） ・ 周囲温度が 35℃を超えていませんか？ ・ ランプは正しく取り付けられていますか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。（ 図59, 60 ）
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点滅	消 灯	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認（ 図60 ）のうえ、もう一度電源を入れてください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の点滅	冷却ファンが動作しません。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ ファンに異物がはさまったりしていませんか？ ・ 本機の周辺に磁気を発生するものはありませんか？

長くお使いいただくために

インジケータ表示について（つづき）

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の点灯	本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認ください。もう一度電源を入れてください。 ・ 吸気口、排気口はふさがっていませんか？（図13） ・ エアフィルターは汚れていませんか？（図13, 61） ・ 周囲温度が 35℃を超えていませんか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、「その他」メニュー（図49）の「特別な設定」－「ファン速度」を、「高速」に設定（図52）してみてください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 同時に赤色の点滅		エアフィルターが汚れている可能性があります。エアフィルターのお手入れ時期です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからエアフィルターを掃除または交換（図61）し、もう一度電源を入れてください。エアフィルターを掃除または交換したら、「その他」メニュー（図49）の「フィルタータイマー」（図50）を使って、忘れずにフィルタータイマーを初期化してください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境（5 ～ 35℃）でご使用ください。本機の電源を切り、周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。

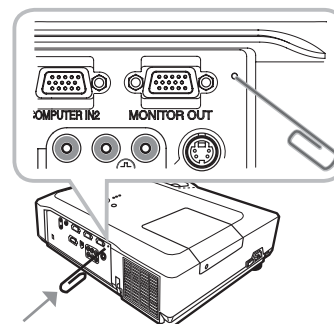
お知らせ

●本機内部の温度が上がりすぎたときには、安全のため、自動的に本機の電源が切れます。インジケータが全て消灯した場合は、電源スイッチを切って電源プラグを抜いて5分以上待ち、もう一度電源をいれてください。

シャットダウンスイッチを使う

内蔵マイコンの誤作動などで、正常な操作で本機の電源を切る（[図25](#)）ことができない場合があります。この場合シャットダウンスイッチを押すと本機の動作を終了し、ランプを消灯することができます。

シャットダウンスイッチは、細い棒状のものを差し込んで押してください。シャットダウンスイッチを押した後は、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。再起動する場合は、電源プラグを抜いてから20分以上待って行ってください。



お守りください

シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。

シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

故障と間違えやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。

修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて下表に従い、処置してください。
処置後も現象が改善しない場合は販売店にご相談ください。

現 象	確認内容	参考頁
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。	20
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「I」と表示されている側を押してください。	25
	停電などで、動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチを切って 10 分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	25
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチを切り、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	25 60
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	18
	信号源（DVD プレーヤ、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	-
	信号が入力されている端子を選んでいますか？ 映像信号を選択しなおしてください。	28, 29
映像は出るが音声が出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	18
	音量が小さく調節されていませんか？ 音量を調節して大きくしてください。	28
	音声を消していませんか？ MUTE ボタンまたは VOLUME ボタンを押し、音声を復帰させてください。	28
	音声信号の入力端子および内蔵スピーカーが正しく設定されていますか？ 「設置」メニューの「スピーカー」、「AUDIO」の設定を確認してください。	45
音声は出るが映像が出ない	レンズカバーは外れていますか？ レンズカバーを外してください。	-
	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	18
	画面の明るさが極端に暗く調節されていませんか？ 「簡単メニュー」か、「映像」メニューの「明るさ」を調節して明るくしてください。	35, 36
	接続しているパソコンがプラグ&プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ・アンド・プレイ・モニターを使用して、パソコンがプラグ・アンド・プレイ・モニターを検知することができるか確認してください。	19
	ブランク画面になっていませんか？ BLANK ボタンを押して確認してください。	32

長くお使いいただくために

故障と間違えやすい現象について（つづき）

現 象	確認内容	参考頁
映像が動かない (静止している)	FREEZE ボタンで映像を静止させていませんか？ FREEZE ボタンを押して確認してください。	32
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいが正しく調節されていますか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの「色の濃さ」、「色あい」を調節してください。	35, 36
	色空間が正しく設定されていますか？ 「入力」メニューの「色空間」の設定を変更してください。	41
	色温度やガンマは正しく設定されていますか？ 「簡単メニュー」の「映像モード」の設定を変更するか、「映像」メニューの「ガンマ」、「色温度」を調節してください。	34 36
	信号方式は正しく選択されていますか？ 「入力」メニューの「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	42
	画面の明るさやコントラストは正しく調節されていますか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節してください。	35, 36
映像が暗い	画面の明るさやコントラストが暗く設定されていませんか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節して明るくしてください。	35, 36
	静音モードが設定されていませんか？ 「簡単メニュー」か、「設置メニュー」の「静音」を「標準モード」にしてください。	35, 44
	電源を入れたとき「ランプを交換して下さい」などのメッセージが出ていませんか？ ランプの寿命が近づいています。ランプを交換してください。	59, 60
映像がぼやける、 もやがかかって見える、 映像周辺が明るい	フォーカスは調節されていますか？クロック位相は調節されていますか？ フォーカス、および「表示」メニューの「クロック位相」を調節してください。	27 40
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	62
映像がゆれる（陽炎）	排気口が何かでじゃまされていませんか？ 障害物を取り除いてください。	13

お知らせ

- 画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- 静止画、動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比（16：9 など）の映像を長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて残像が残ることがあります。この場合は白画面（白い無地の映像）を 1 時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能（32, 46）をご利用ください。

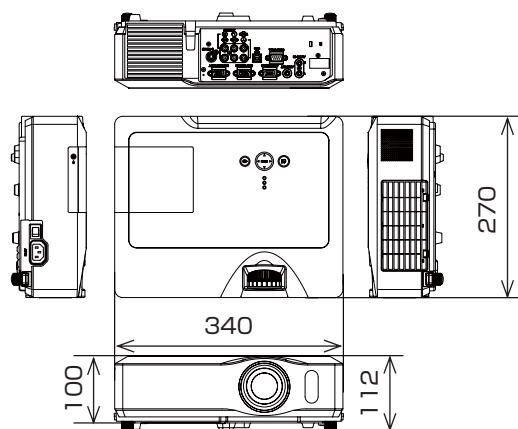
仕様

一般仕様

項目		仕様
品名		液晶プロジェクター
液晶パネル	パネルサイズ	1.6cm (0.63 型)
	駆動式	TFT アクティブマトリックス
	画素数	786,432 画素 (水平 1024 × 垂直 768)
レンズ		ズームレンズ F = 1.6 ~ 1.8 f = 18.9 ~ 22.6 mm
ランプ		220W UHB
音声出力		7 W
電源／消費電力		AC100V / 3.5A / 320 W
使用温度範囲		5 ~ 35° C
外形寸法／質量		340(幅) × 100(高さ) × 270(奥行き)mm 突起部含まず (下図参照) / 約 3.5kg
入出力端子		コンポーネントビデオ信号入力
		COMPUTER IN1D サブ 15 ピン ミニ × 1
		COMPUTER IN2D サブ 15 ピン ミニ × 1
		コンポーネントビデオ信号出力
		MONITOR OUTD サブ 15 ピン ミニ × 1
		ビデオ信号入力
		Y, Cb/Pb, Cr/Pr (Component video)RCA × 3
		S-VIDEOミニ DIN 4 ピン × 1
		VIDEORCA × 1
		音声入出力
		AUDIO IN1φ 3.5 ステレオミニ × 1
		AUDIO IN2φ 3.5 ステレオミニ × 1
		AUDIO IN3RCA × 2
		AUDIO OUTφ 3.5 ステレオミニ × 1
		その他
		USBUSB (B) × 1
		CONTROLD サブ 9 ピン × 1
オプション品		交換用ランプ： DT00841 交換用エアフィルター： MU04951 ※その他については販売店にご相談ください。

長くお使いいただくために

外形寸法



[単位：mm]

メモ欄（ご自由にお使いください。）

保証とアフターサービスについて(必ずお読みください。)

修理を依頼されるときは (出張修理)

(☎79)～(☎84)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス機関にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	液晶プロジェクター
本体型名	EDP-XG30
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
梱包材の有無	輸送いただく場合はお買い上げ時の梱包材をお使いください。梱包材が損傷していたり廃棄または紛失した場合はお知らせください。
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

+

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

+

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

長くお使いいただくために

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- ランプが破裂した。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お問い合わせ先

本社	〒467-8567	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)811-5131
本社第1営業部	〒467-8567	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)824-1571
本社第2営業部	〒467-8567	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)811-5261
東京支店	〒108-0073	東京都港区三田3丁目12番16号山光ビル4階	☎(03)3453-6471
大阪支店	〒540-0039	大阪府中央区東高麗橋2番4号	☎(06)6942-3221
九州支店	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号朝日プラザ祇園2階	☎(092)281-4131
仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央4丁目10番14号エノトセーフビル2階	☎(022)266-3255
広島営業所	〒730-0041	広島市中区小町5番8号ドルチェ2階	☎(082)248-4800

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

商標について：

- ・ **ELMO** は株式会社エルモ社の商標です。
- ・ VGA および XGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・ Apple および Mac は Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- ・ VESA および SVGA は Video Electronics Standard Association の商標です。
- ・ Windows および Internet Explorer は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- ・ その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

【保証規定】

1. 保証期間内においても次の場合には有料修理となります。
 - (1). 本証書のご提示がない場合。
 - (2). 本証書の所定事項の未記入あるいは字句を訂正された場合。
 - (3). 輸送および移動時の落下、衝撃等お取り扱いが適正でないために生じた故障または損傷の場合。
 - (4). 本製品の説明書記載方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障の場合。
 - (5). 火災、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障または損傷の場合。
 - (6). 本製品に接続している当社指定の機器以外の機器に起因して、本製品に故障が生じた場合。
 - (7). 本製品には異常がなく、本製品と接続およびセットで使用する他の部分の不良を点検もしくは改善した場合。
2. 出張に要する実費を申し受けます。また、対象商品を直接メーカーへ送付された場合の送料等はお客様の負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 本製品がご贈答品等あるいはご転居後に修理を依頼される場合は、本保証書に記載された販売店にご相談ください。
5. 光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。
6. 指定以外のランプや部品が使用された場合は、保証の対象となりません。
7. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保存してください。（コピーでの使用はできません。）

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は取扱説明書に記載された当社サービス機関にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

きりとり線

エルモ液晶プロジェクター保証書

ELMO

お客様用

品名	エルモ液晶プロジェクター		形名	EDP-XG30		製造番号 (保証書No)	
お客様様	お名前	フリガナ		保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 本体……………1年間 ランプ……………6ヶ月又は使用時間500時間のどちらか短い期間 ランプ以外の寿命部品(裏面参照) ……………1年間又は使用時間1000時間のどちらか短い期間		
	ご住所	フリガナ			〒	電話 () -	
販売店	社名					(担当者名)	
	住所					〒	電話 () -

保証期間内に正常なご使用状態のもとで、万一故障した場合は本書記載内容にもとづき、無料修理いたします。
お買い上げの販売店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承下さい。
本書は日本国内においてのみ有効です。— This warranty is valid only in Japan. — <裏面をご覧ください。>

ELMO 株式会社 エルモ社

〒467-0852 愛知県名古屋市長区瑞穂区明前町 6-14 TEL(052)811-5131

きりとり線



QR73001

RO-Bx
Printed in Japan